

問5 市全般に関することについておうかがいします。

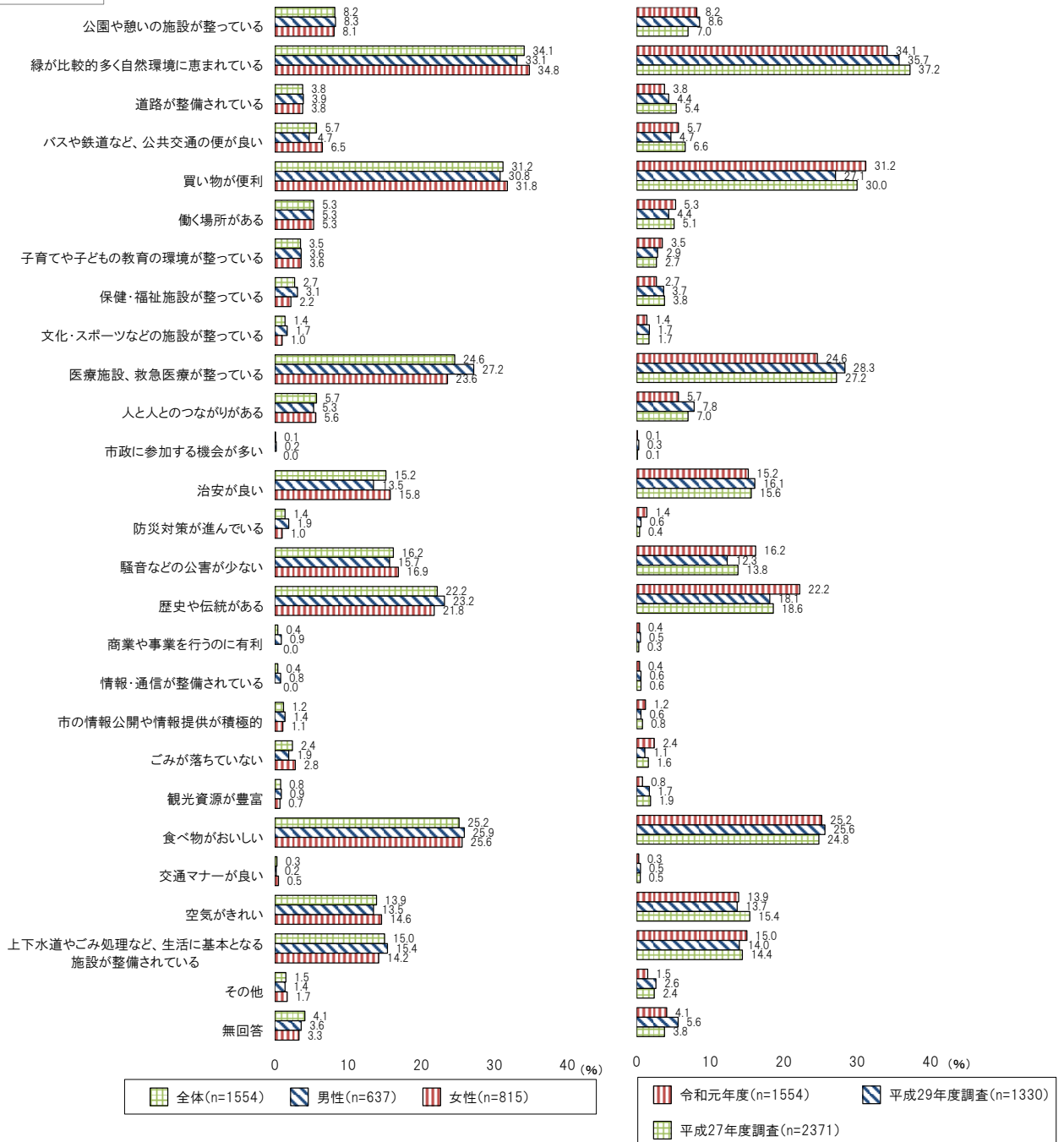
(1) あなたが思う松阪市の良いところはどんなことですか。(〇は3つまで)

「緑が比較的多く自然環境に恵まれている」が34.1%と最も高く、ついで「買い物が便利」が31.2%、「食べ物がおいしい」が25.2%となっている。

性別にみると、1番目、2番目に高い項目は同じだが、3番目に高い項目は、男性では「医療施設、救急医療が整っている」、女性では「食べ物がおいしい」となっている。

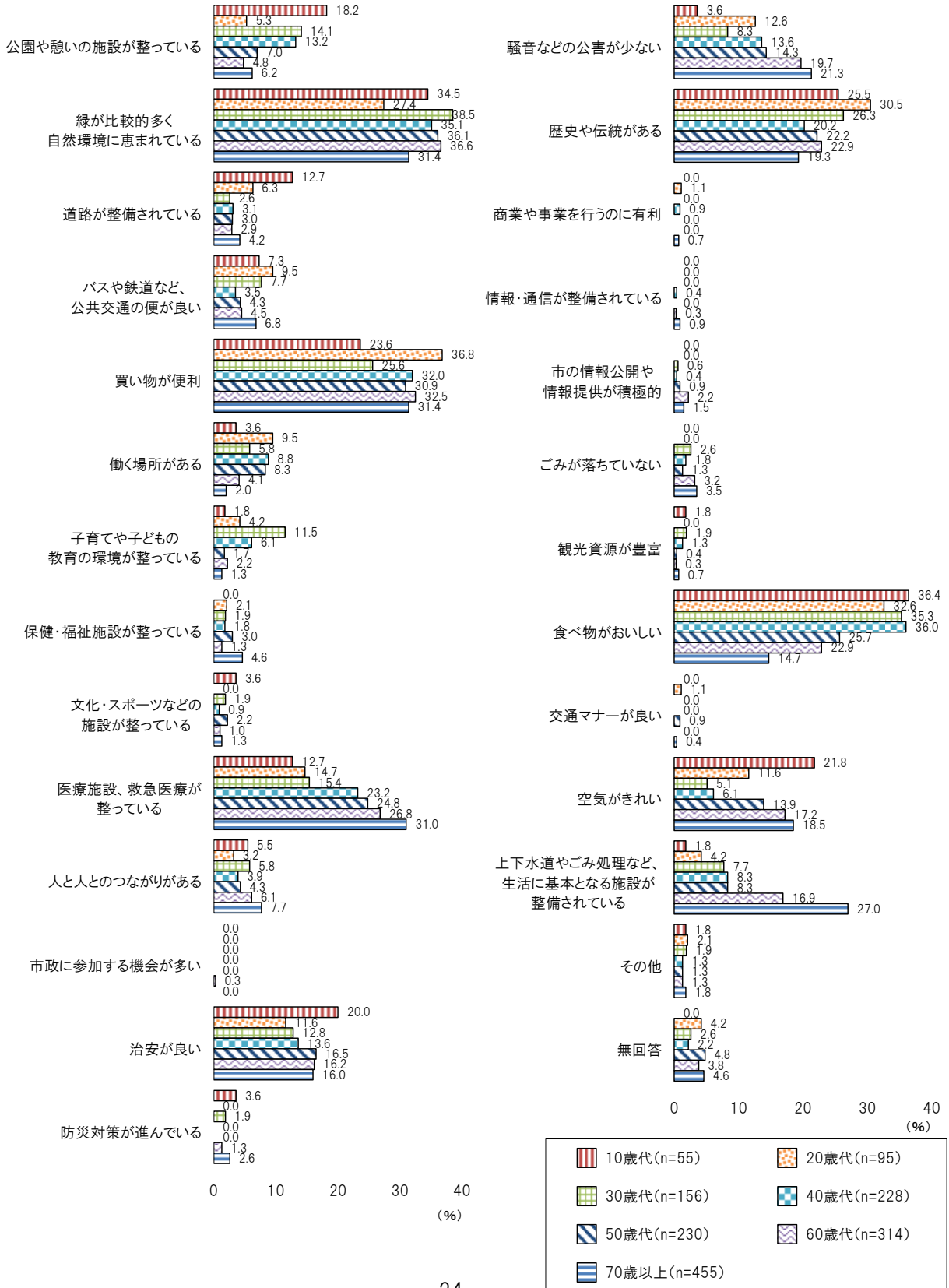
前回調査と比較すると、「歴史や伝統がある」「買い物が便利」等が増加し、「医療施設、救急医療が整っている」等が減少している。

問5(1) 松阪市の良いところ



年代別にみると、1番目に多い項目は、30歳代および50歳以上では「緑が比較的多く自然環境に恵まれている」、20歳代および70歳以上では「買い物が便利」、10歳代および40歳代では「食べ物がおいしい」となっている。なお、70歳以上の1番目に多い項目は2つの項目が同率であった。

問5(1) 松阪市の良いところ



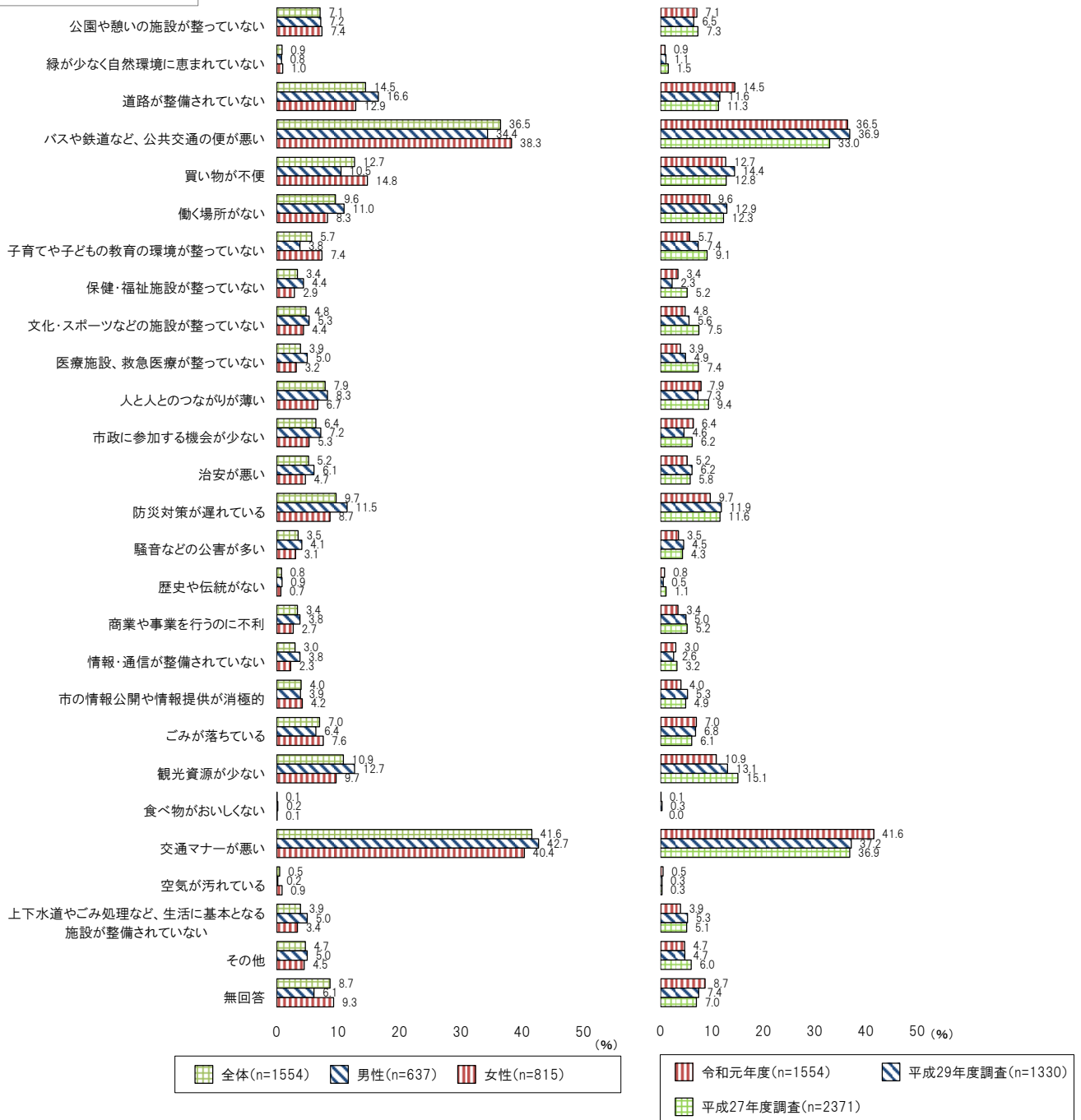
(2) あなたが思う松阪市の良くないところはどんなことですか。(〇は3つまで)

「交通マナーが悪い」が41.6%で最も高く、ついで「バスや鉄道など、公共交通の便が悪い」が36.5%、「道路が整備されていない」が14.5%となっている。

性別にみると、1番目、2番目に高い項目は同じだが、3番目に高い項目は、男性では「道路が整備されていない」、女性では「買い物が不便」となっている。

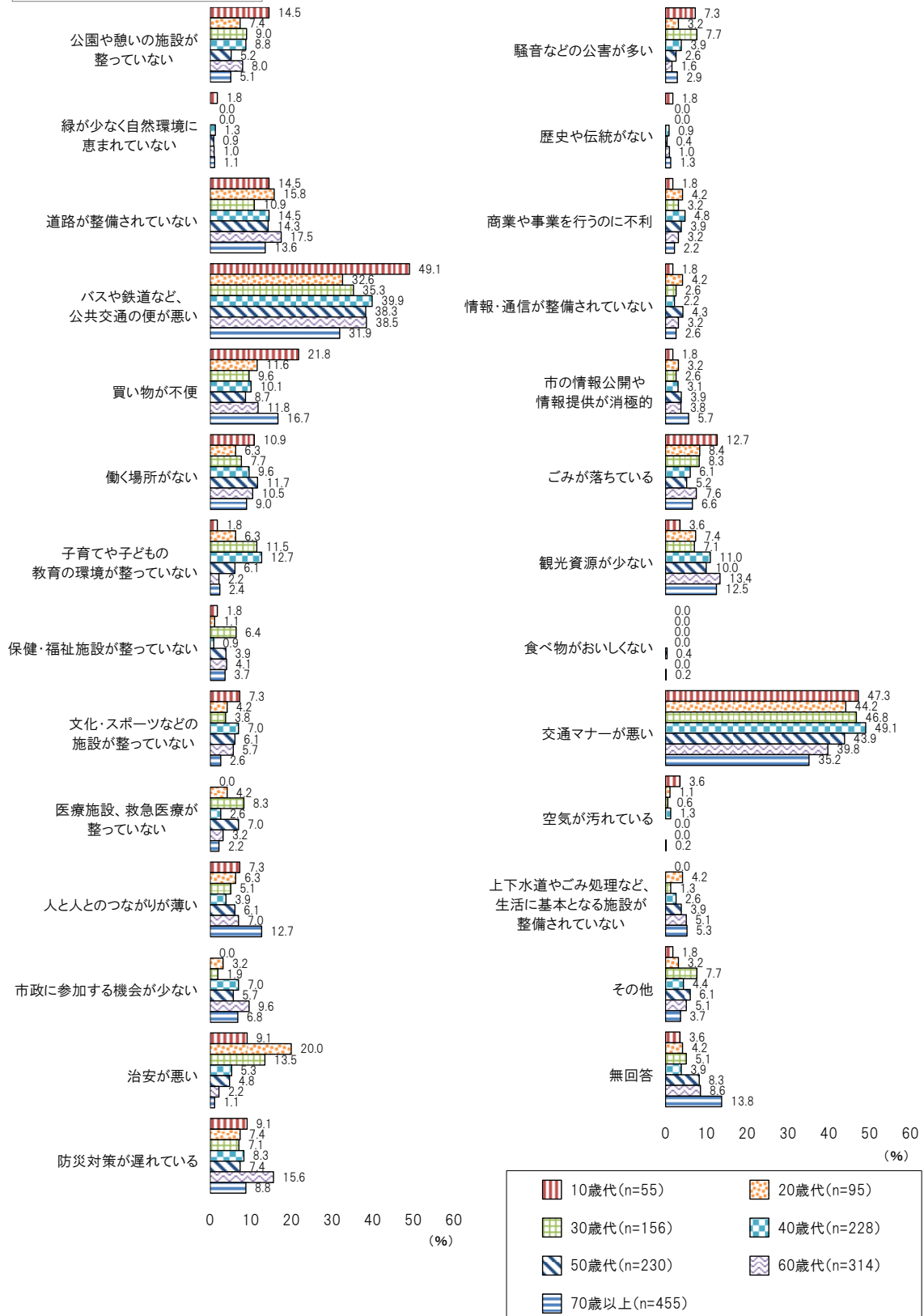
前回調査と比較すると、「交通マナーが悪い」「道路が整備されていない」等で増加しており、一方で「働く場所がない」は3.3ポイント減少している。

問5(2) 松阪市の良くないところ



年代別にみると、1番目、2番目に高い項目はいずれの年代も「交通マナーが悪い」もしくは「バスや鉄道など、公共交通の便が悪い」であるが、3番目に高い項目は、40歳代～60歳代は「道路が整備されていない」、10歳代および70歳以上は「買い物が不便」、20歳代および30歳代は「治安が悪い」であった。

問5(2) 松阪市の良くないところ



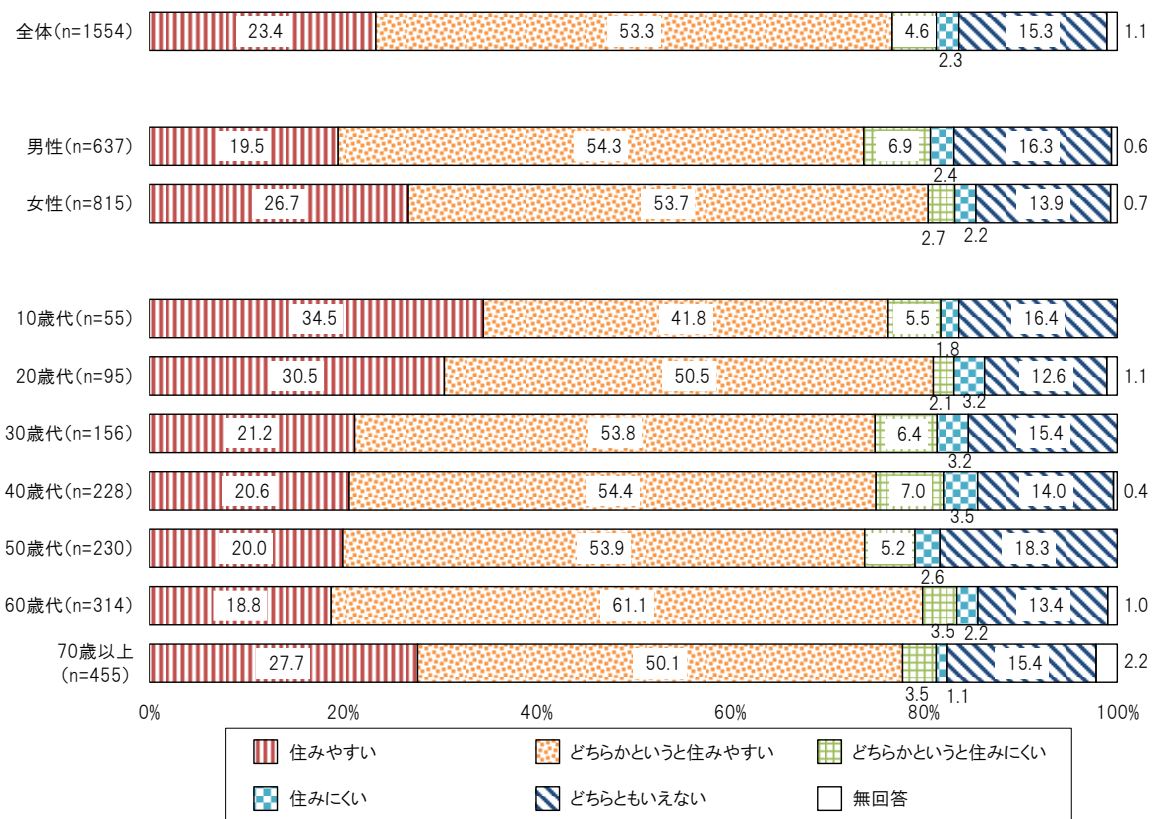
(3) あなたは総合的にみて松阪市は住みやすいところだと感じますか。(〇は1つだけ)

「どちらかというに住みやすい」が53.3%と最も高く、ついで「住みやすい」が23.4%、「どちらともいえない」が15.3%となっている。

性別にみると、男性・女性ともに「住みやすい」「どちらかというに住みやすい」が高くなっているが、女性の方が男性よりも6.6ポイント高くなっている。

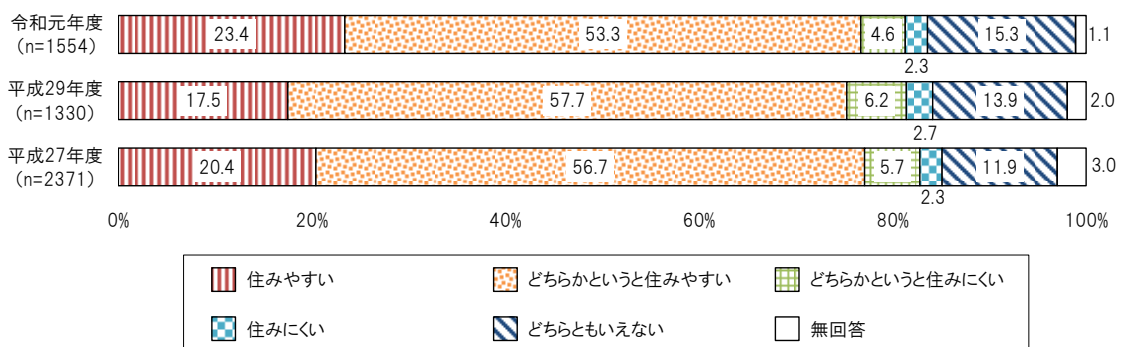
年代別にみると、いずれの年代も「住みやすい」「どちらかというに住みやすい」の合計の割合が半数以上となっているが、20歳代が81.0%で最も高くなっている。

問5(3) 松阪市は住みやすいか



前回と比較すると、「住みやすい」「どちらかというに住みやすい」の合計の割合は1.5ポイント増加しており、特に「住みやすい」の割合は5.9ポイント増加している。

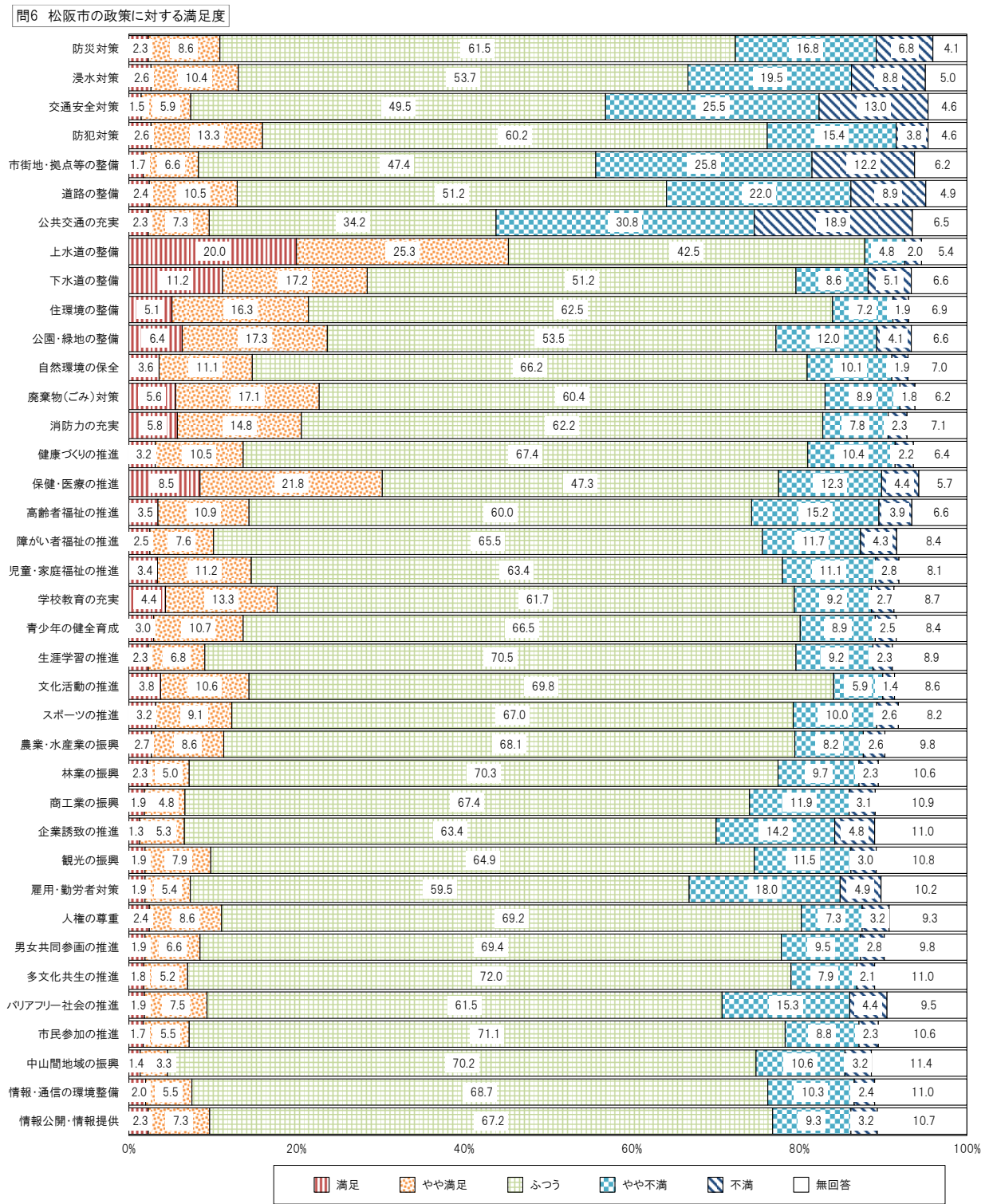
問5(3) 松阪市は住みやすいか



問6 松阪市の政策に対し、あなたの気持ちに最も近いものを(1)～(38)の項目について、満足度、重要度でそれぞれ1つずつ選んで、○をつけてください。

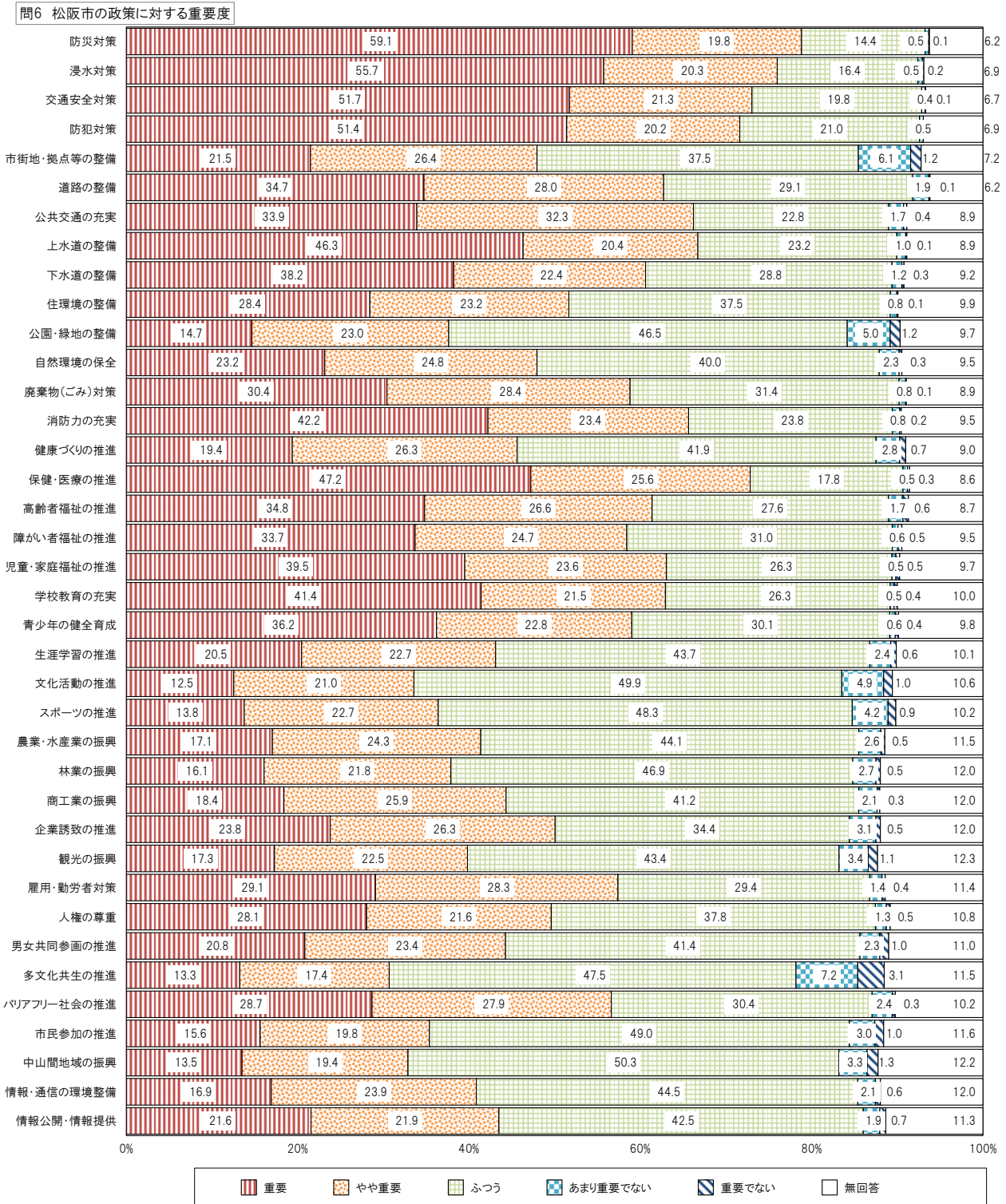
(1) 満足度

満足度(「満足」「やや満足」の合計)が高いものとして、「上水道の整備」が最も高く45.3%となっており、ついで「保健・医療の推進」が30.3%、「下水道の整備」が28.4%となっている。一方で不満度(「やや不満」「不満」)が高いものは、「公共交通の充実」が49.7%で最も高く、ついで「交通安全対策」が38.5%、「市街地・拠点等の整備」が38.0%となっている。



(2) 重要度

重要度（「重要」「やや重要」の合計）が高いものとして、「防災対策」が78.9%で最も高く、
ついで「浸水対策」が76.0%、「交通安全対策」が73.0%となっている。



施策項目ごとに、満足度と重要度のそれぞれに評価得点をつけて評価する。評価得点は、満足度及び重要度の選択肢に対して、次に示す点数をつけて算出する。算出にあたっては、以下の式を用いる。

《満足度と重要度の各選択肢に対する得点（ウエイト得点）》

選択肢	満足度	重要度	得点
1	満足	重要	5
2	やや満足	やや重要	4
3	ふつう	ふつう	3
4	やや不満	あまり重要でない	2
5	不満	重要でない	1

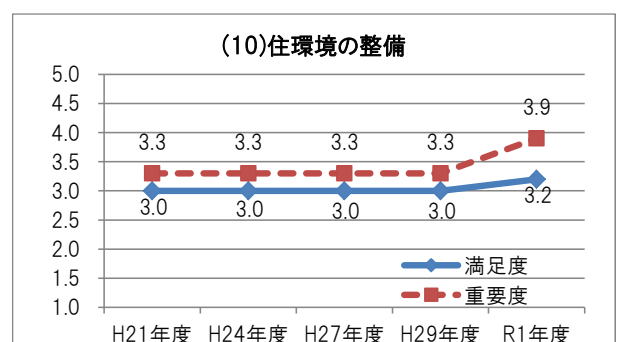
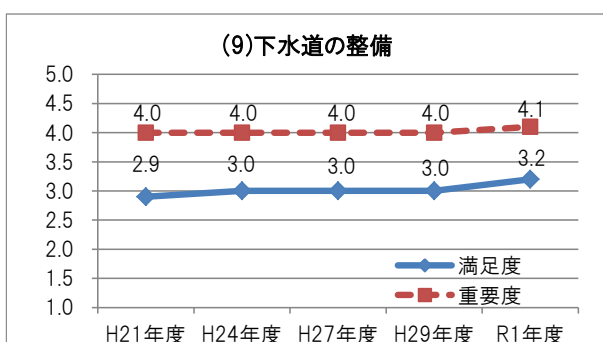
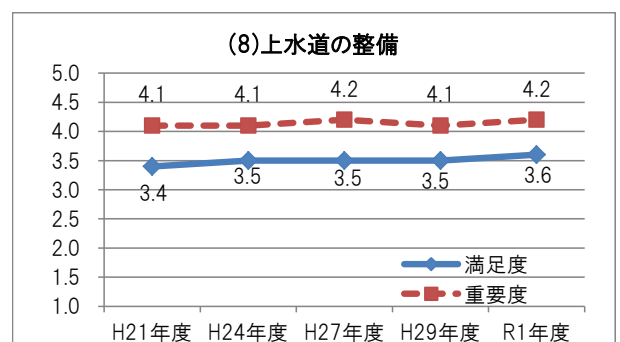
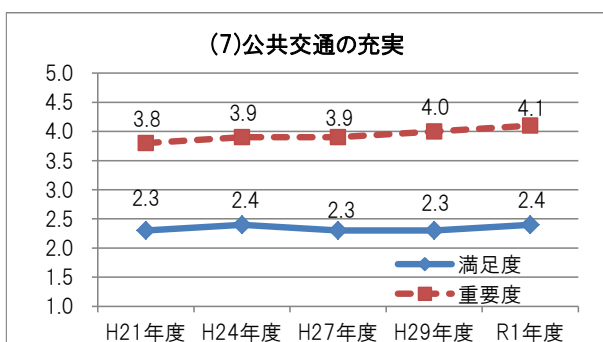
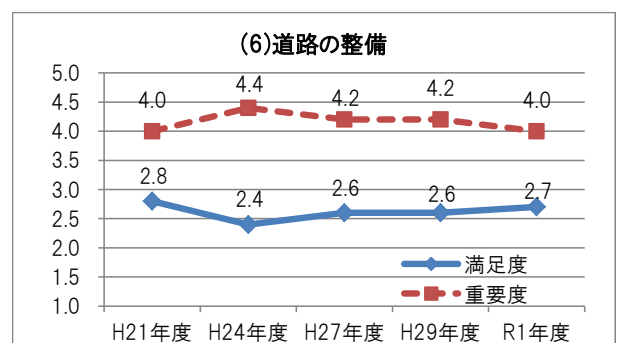
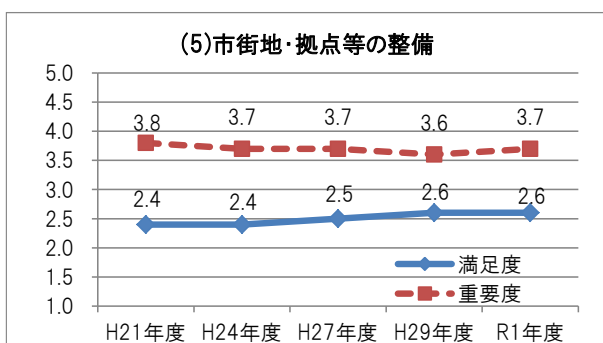
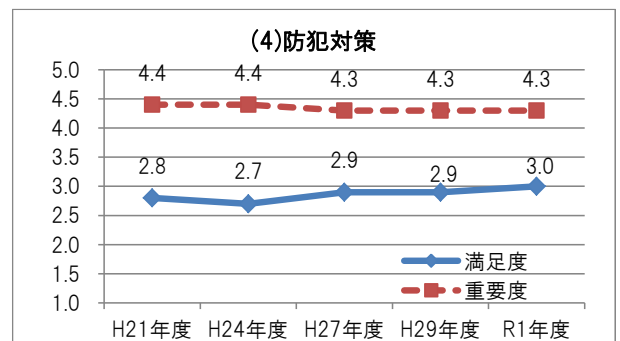
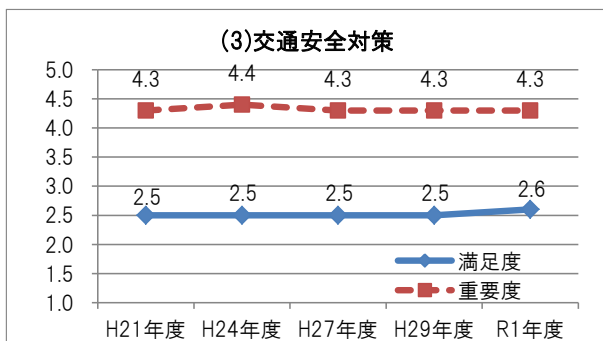
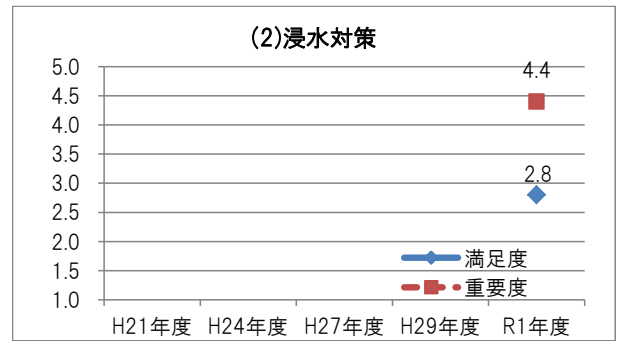
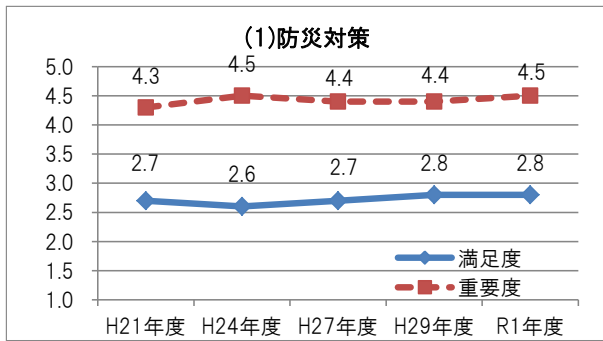
《評価得点の算出式》

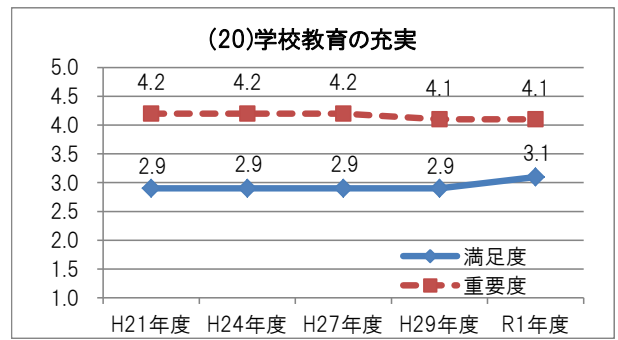
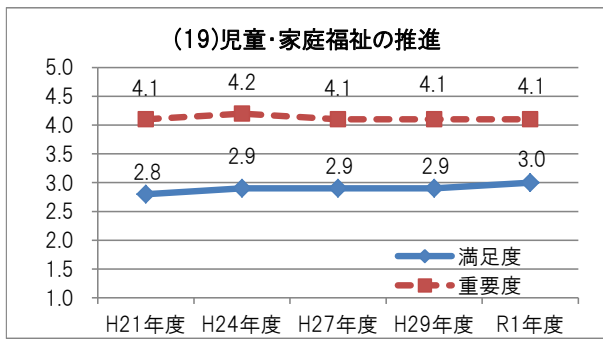
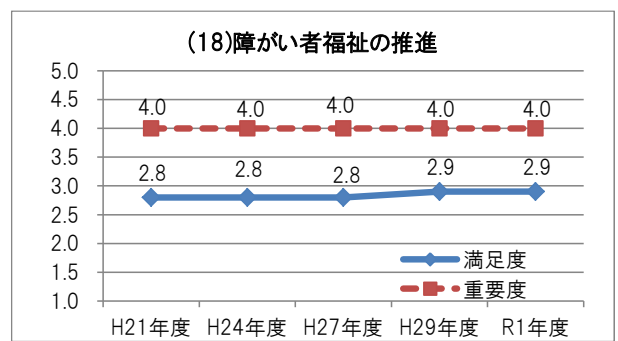
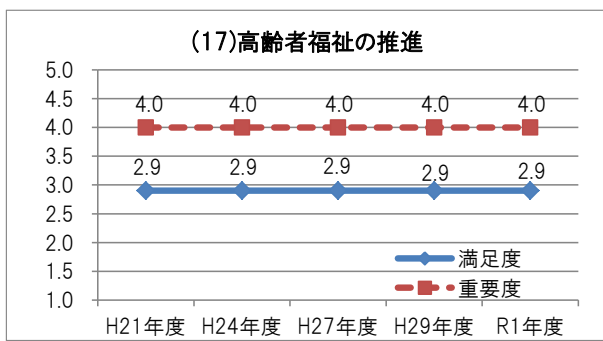
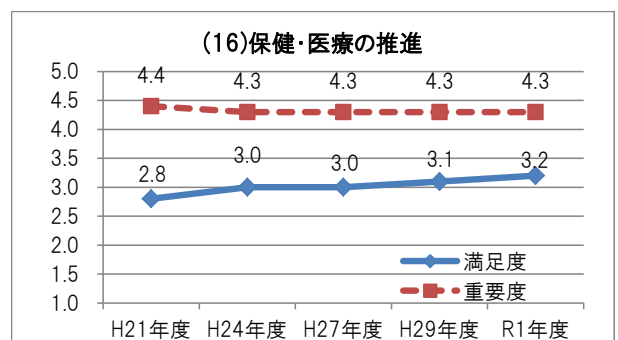
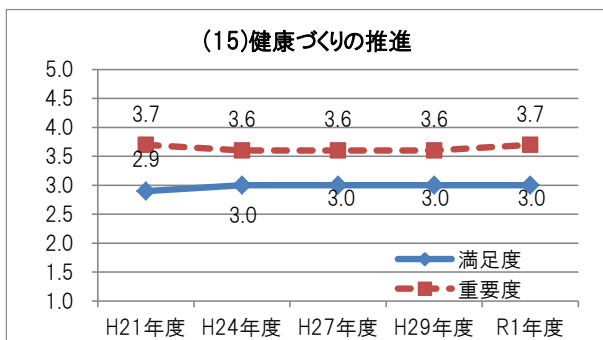
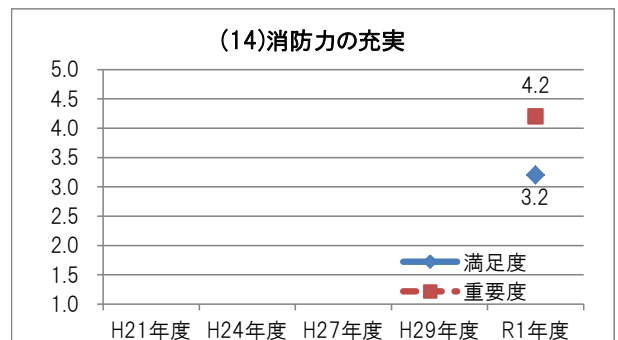
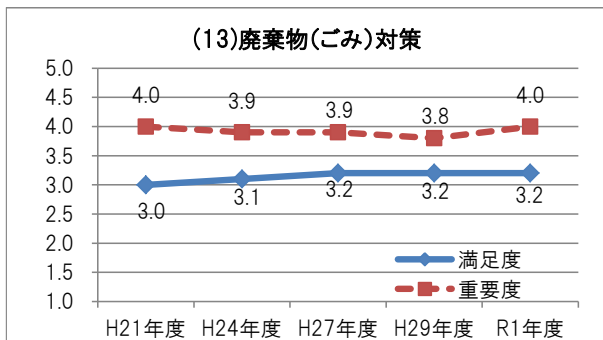
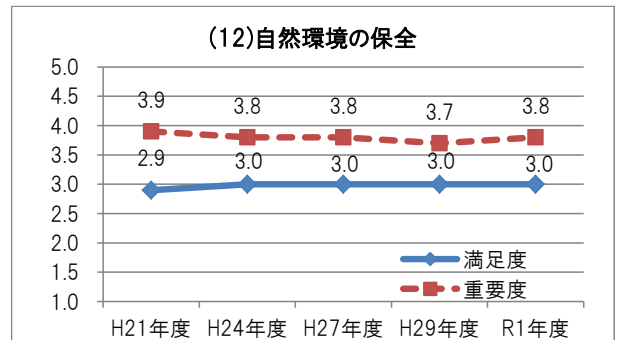
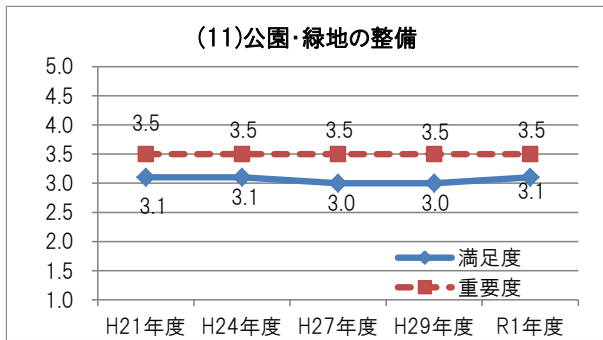
満足度 =	$\frac{[\text{満足}] \times 5 \text{点} + [\text{やや満足}] \times 4 \text{点} + [\text{ふつう}] \times 3 \text{点} + [\text{やや不満}] \times 2 \text{点} + [\text{不満}] \times 1 \text{点}}{\text{全回答数}(n) - \text{無回答数}}$
重要度 =	$\frac{[\text{重要}] \times 5 \text{点} + [\text{やや重要}] \times 4 \text{点} + [\text{ふつう}] \times 3 \text{点} + [\text{あまり重要でない}] \times 2 \text{点} + [\text{重要でない}] \times 1 \text{点}}{\text{全回答数}(n) - \text{無回答数}}$

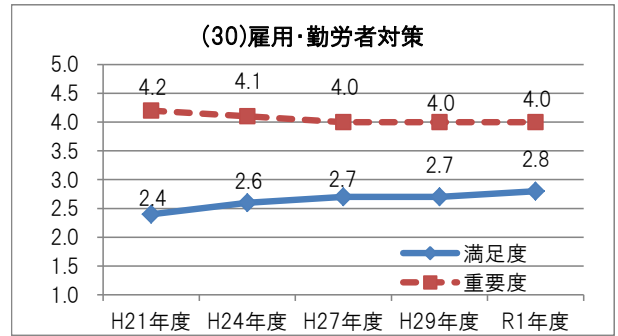
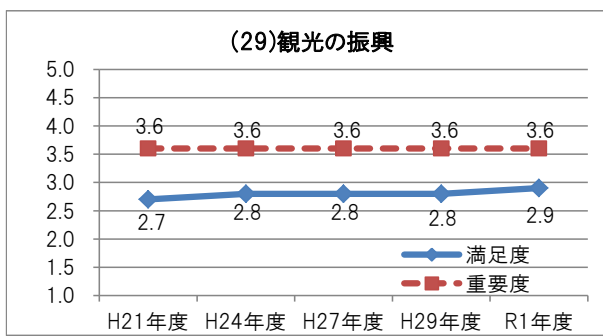
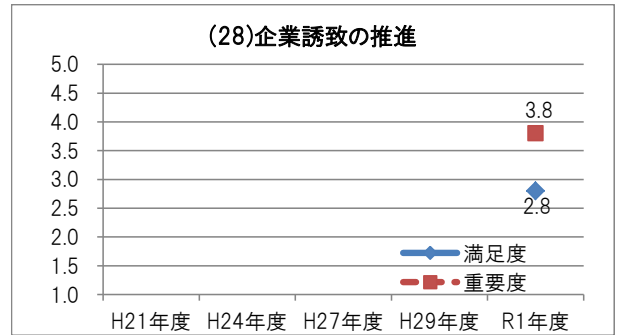
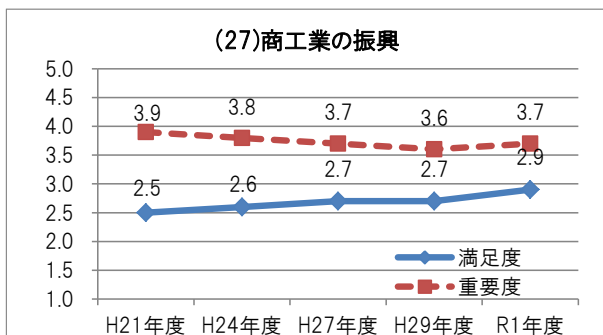
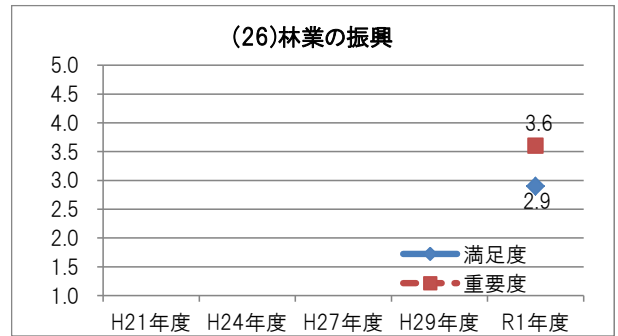
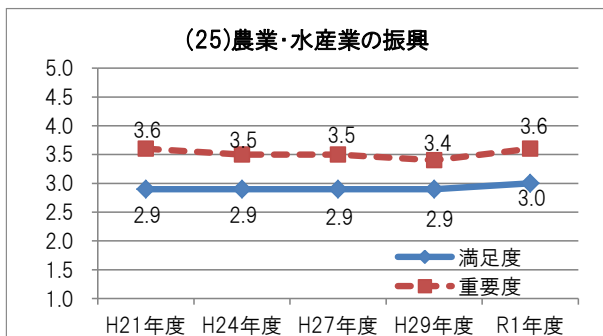
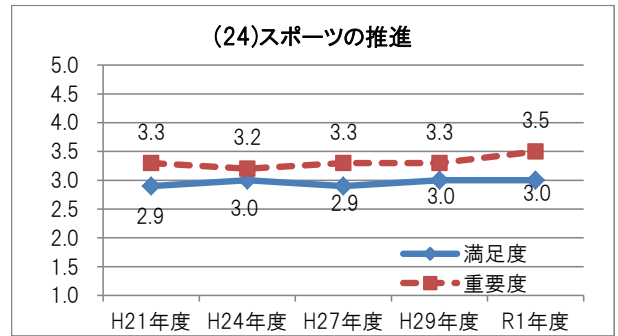
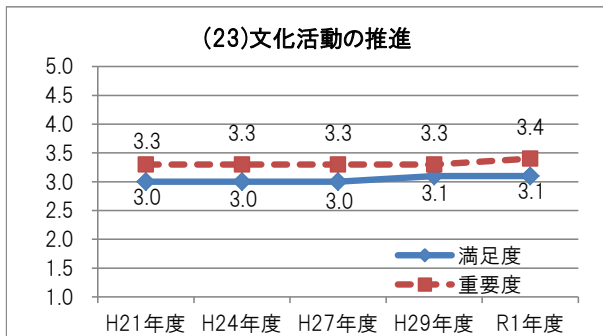
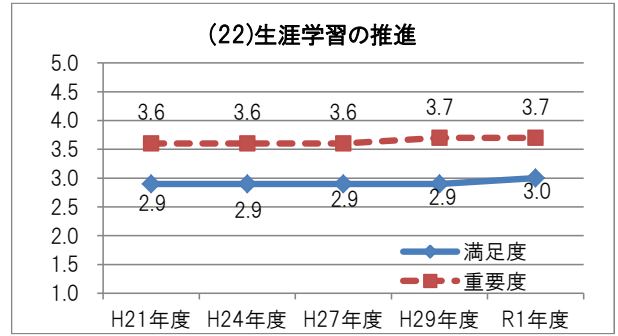
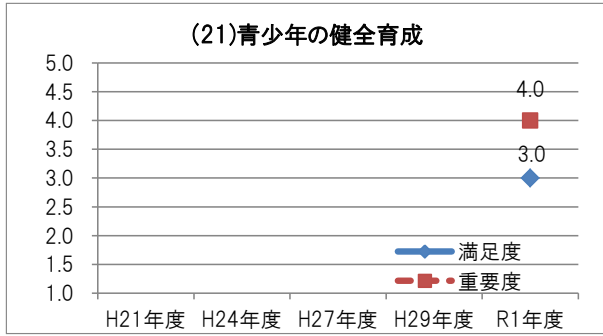
前回と比較可能な 32 項目で比較すると、満足度では 32 項目中 28 項目が上昇、2 項目が横ばい、2 項目が下降となり、平均では 0.06 の上昇となっている。

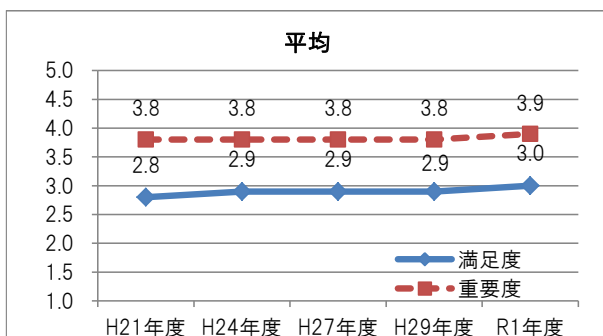
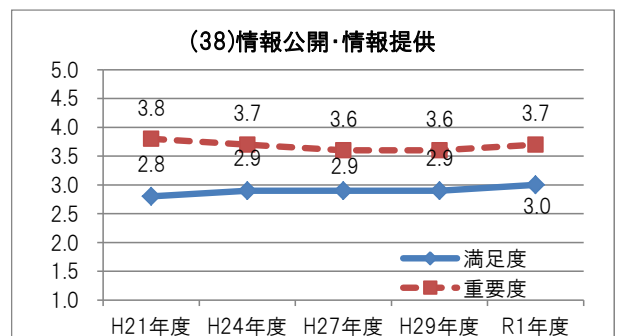
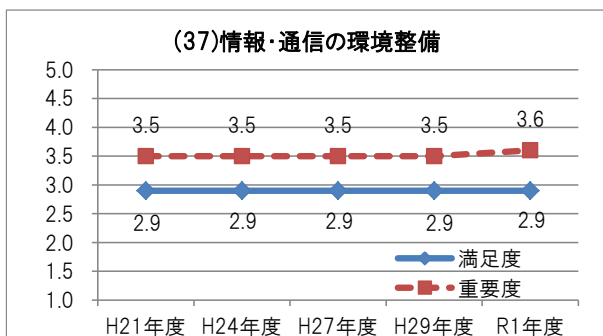
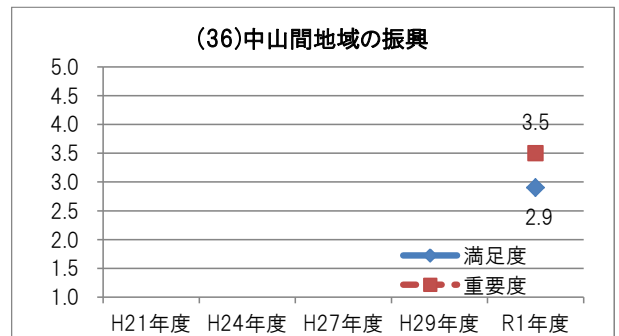
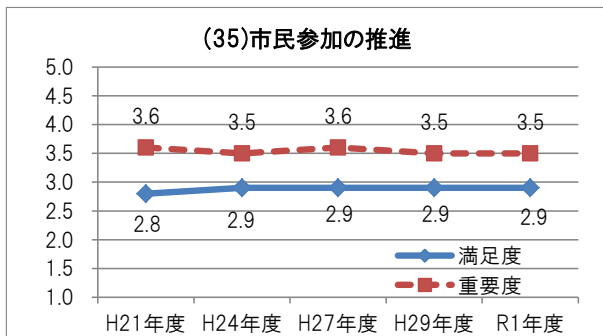
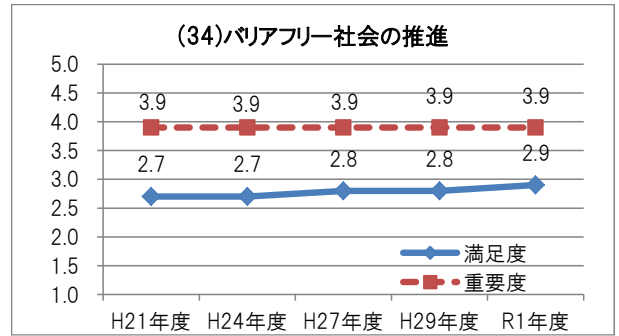
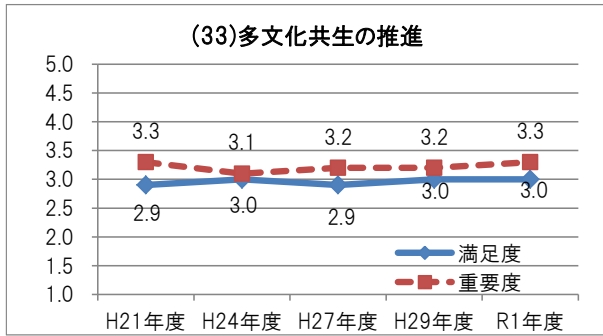
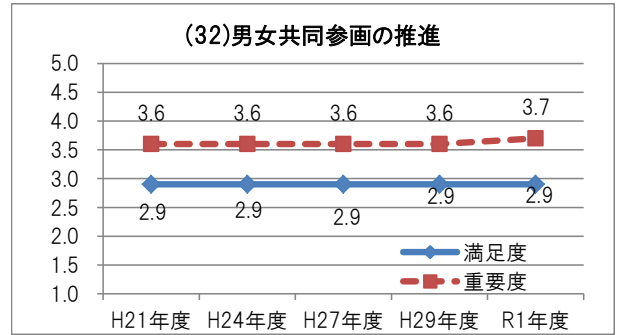
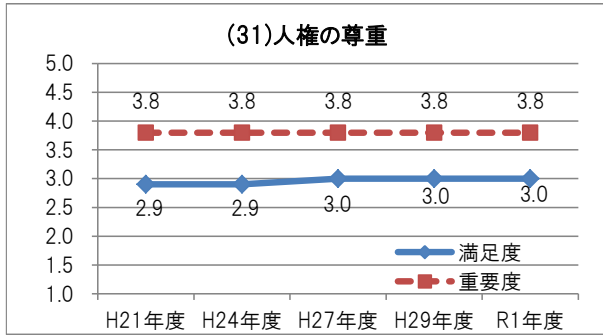
重要度をみると、32 項目中 29 項目が上昇、1 項目が横ばい、2 項目が下降となり、平均では 0.08 の上昇となっている。

項目番号	施策	項目番号	施策	満足度					重要度												
				H21年度	H24年度	H27年度	H29年度	R1年度	H21年度	H24年度	H27年度	H29年度	R1年度								
1	防災対策の整備	1	防災対策	2.70	↓	2.61	↗	2.72	↗	2.78	↗	2.82	4.33	↗	4.49	↓	4.38	↗	4.42	↗	4.46
2	交通安全対策の整備	2	浸水対策									2.77									4.40
3	防犯対策の整備	3	交通安全対策	2.50	↓	2.47	→	2.47	↗	2.53	↗	2.55	4.28	↗	4.35	↓	4.31	↓	4.29	↗	4.33
4	市街地・拠点等の整備	4	防犯対策	2.78	↓	2.74	↗	2.91	↗	2.95	→	2.95	4.36	↗	4.38	↓	4.31	↓	4.28	↗	4.32
5	道路・港湾等の整備	5	市街地・拠点等の整備	2.39	↗	2.42	↗	2.49	↗	2.56	↗	2.57	3.76	↗	3.72	↗	3.74	↗	3.63	↗	3.66
6	公共交通の整備	6	道路の整備	2.79	↓	2.40	↗	2.56	↗	2.61	↗	2.74	3.97	↗	4.37	↓	4.21	↗	4.24	↓	4.02
7	上下道の整備	7	公共交通の充実	2.30	↗	2.37	↗	2.35	↓	2.25	↗	2.39	3.83	↗	3.87	↗	3.90	↗	3.98	↗	4.07
8	下水道の整備	8	上下道の整備	3.37	↗	3.47	↗	3.50	↗	3.54	↗	3.60	4.08	↗	4.14	↗	4.16	↗	4.12	↗	4.23
9	住環境の整備	9	下水道の整備	2.93	↗	2.96	↗	2.97	↗	2.99	↗	3.22	3.95	↗	3.97	↗	4.00	↓	3.98	↗	4.07
10	公園・緑地の整備	10	住環境の整備	2.97	↗	3.00	↓	2.99	↓	2.97	↗	3.17	3.29	→	3.29	↗	3.31	→	3.31	↗	3.88
11	自然環境の保全	11	公園・緑地の整備	3.05	↗	3.11	↓	3.03	↓	3.00	↗	3.10	3.49	↗	3.45	↗	3.50	↓	3.48	↗	3.50
12	廃棄物(ごみ)対策の整備	12	自然環境の保全	2.94	↗	2.98	↓	2.97	↗	2.98	↗	3.05	3.87	↗	3.76	→	3.76	↓	3.75	→	3.75
13	健康づくりの推進	13	廃棄物(ごみ)対策	2.97	↗	3.10	↗	3.20	→	3.20	↓	3.17	4.02	↗	3.90	→	3.90	↓	3.83	↗	3.97
14	健康・医療の推進	14	消防力の充実									3.15									4.18
15	高齢者福祉の推進	15	健康づくりの推進	2.88	↗	2.97	→	2.97	↗	3.00	↗	3.02	3.65	↓	3.62	↗	3.65	↓	3.63	↗	3.67
16	障がい者福祉の推進	16	健康・医療の推進	2.83	↗	2.99	↗	3.03	↗	3.07	↗	3.19	4.37	↗	4.29	→	4.29	↗	4.26	↗	4.30
17	児童・家庭福祉の推進	17	高齢者福祉の推進	2.87	↗	2.94	→	2.94	→	2.94	→	2.94	4.04	↗	4.00	↓	3.98	↓	3.97	↗	4.02
18	学校教育等の充実	18	障がい者福祉の推進	2.76	↗	2.80	↗	2.82	↗	2.85	↗	2.92	4.04	→	4.04	↗	3.98	↗	3.97	↗	4.00
19	生涯学習の推進	19	児童・家庭福祉の推進	2.79	↗	2.89	↗	2.91	↗	2.94	↗	3.01	4.13	↗	4.16	↓	4.11	↗	4.07	↗	4.12
20	文化活動の推進	20	学校教育等の充実	2.87	↗	2.93	→	2.93	↗	2.95	↗	3.08	4.17	↗	4.18	→	4.18	↓	4.13	↗	4.15
21	スポーツ・レクリエーションの振興	21	青少年の健全育成									3.03									4.04
22	農林水産業の振興	22	生涯学習の推進	2.85	↗	2.93	↓	2.91	↗	2.94	↗	2.97	3.60	↗	3.61	↓	3.58	↗	3.65	↗	3.67
23	商工業の振興	23	文化活動の推進	3.00	↗	3.01	→	3.01	↗	3.06	↗	3.10	3.34	↓	3.31	↗	3.33	↓	3.30	↗	3.44
24	観光の振興	24	スポーツの推進	2.88	↗	2.95	↓	2.94	↗	2.97	↗	3.00	3.30	↗	3.22	↗	3.30	↗	3.27	↗	3.49
25	雇用の振興	25	農林水産業の振興	2.87	↗	2.92	↓	2.91	↗	2.95	↗	3.01	3.56	↗	3.50	↗	3.52	↓	3.43	↗	3.62
26	人権の尊重	26	林業の振興									2.95									3.57
27	男女共同参画社会の形成	27	商工業の振興	2.45	↗	2.57	↗	2.65	↗	2.70	↗	2.89	3.85	↓	3.78	↓	3.71	↓	3.65	↗	3.68
28	国際化の推進	28	企業誘致の推進									2.82									3.79
29	ハリアフリー社会の推進	29	観光の振興	2.66	↗	2.75	↗	2.79	↗	2.83	↗	2.93	3.60	↗	3.61	↓	3.58	↗	3.56	↗	3.59
30	市民参加の推進	30	雇用の振興	2.43	↗	2.57	↗	2.67	↗	2.72	↗	2.79	4.15	↗	4.08	↓	4.01	↗	3.96	↗	3.95
31	中山間地域の振興	31	人権の尊重	2.88	↗	2.93	↗	2.95	↗	2.99	↗	3.00	3.79	↗	3.81	↓	3.76	↗	3.78	↗	3.85
32	情報・通信の整備	32	男女共同参画社会の形成	2.89	↗	2.94	↓	2.91	↗	2.93	↗	2.95	3.56	↗	3.58	→	3.58	→	3.58	↗	3.68
33	情報公開・情報提供	33	国際化の推進	2.87	↗	2.95	↗	2.92	↗	2.97	↗	2.96	3.27	↗	3.14	↗	3.19	↗	3.20	↗	3.35
34	平均	34	ハリアフリー社会の推進	2.66	↗	2.74	↗	2.79	→	2.79	↗	2.86	3.94	↗	3.92	↓	3.87	↗	3.86	↗	3.92
35		35	市民参加の推進	2.76	↗	2.87	↗	2.85	↗	2.89	↗	2.95	3.60	↗	3.50	↗	3.55	↗	3.48	↗	3.52
36		36	中山間地域の振興									2.88									3.46
37		37	情報・通信の環境整備	2.87	↗	2.91	↓	2.88	↗	2.91	↗	2.94	3.47	↗	3.48	↗	3.50	↓	3.49	↗	3.62
38		38	情報公開・情報提供	2.78	↗	2.94	↗	2.85	↗	2.91	↗	2.96	3.79	↗	3.66	↓	3.64	↓	3.62	↗	3.70
平均				2.80	↗	2.85	↗	2.90	→	2.90	↗	2.96	3.83	↗	3.82	↓	3.80	↓	3.79	↗	3.87







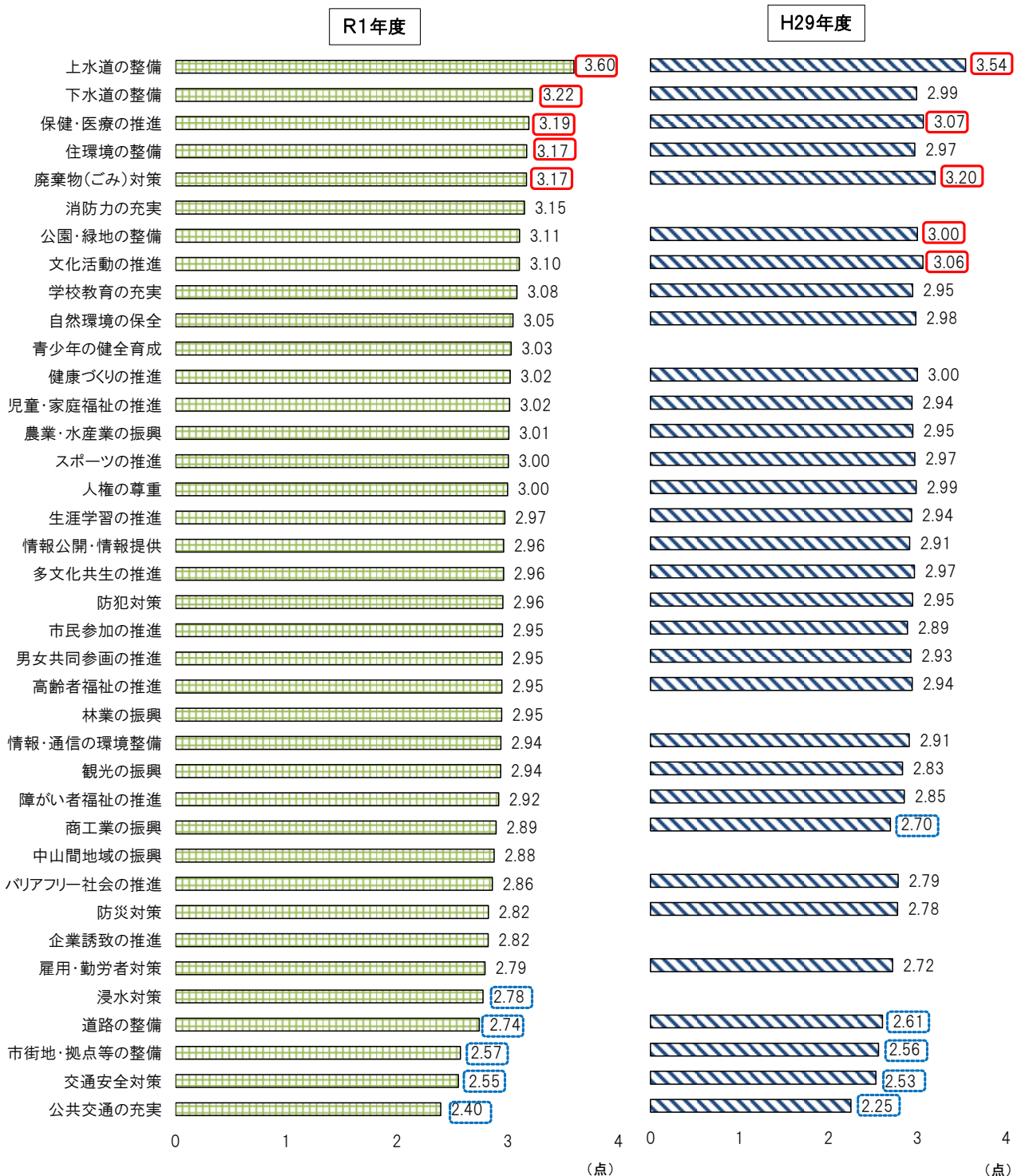


満足度の評価得点が高い上位5項目は赤枠線内 、評価得点が低い下位5項目は青枠線内 となっている。

今回の上位5項目のうち3項目は前回と同様の項目となっているが、「下水道の整備」と「住環境の整備」の2項目については、今回の調査で上位となってきた。また、前回の上位5項目のうち「廃棄物（ごみ）対策」を除く4項目については満足度が上昇している。

一方で下位5項目について、下位から4番目までは順位も含め前回と同様となっている。前回下位5項目に入っていた「商工業の振興」については、順位が上昇している。

問6 松阪市の政策に対する満足度

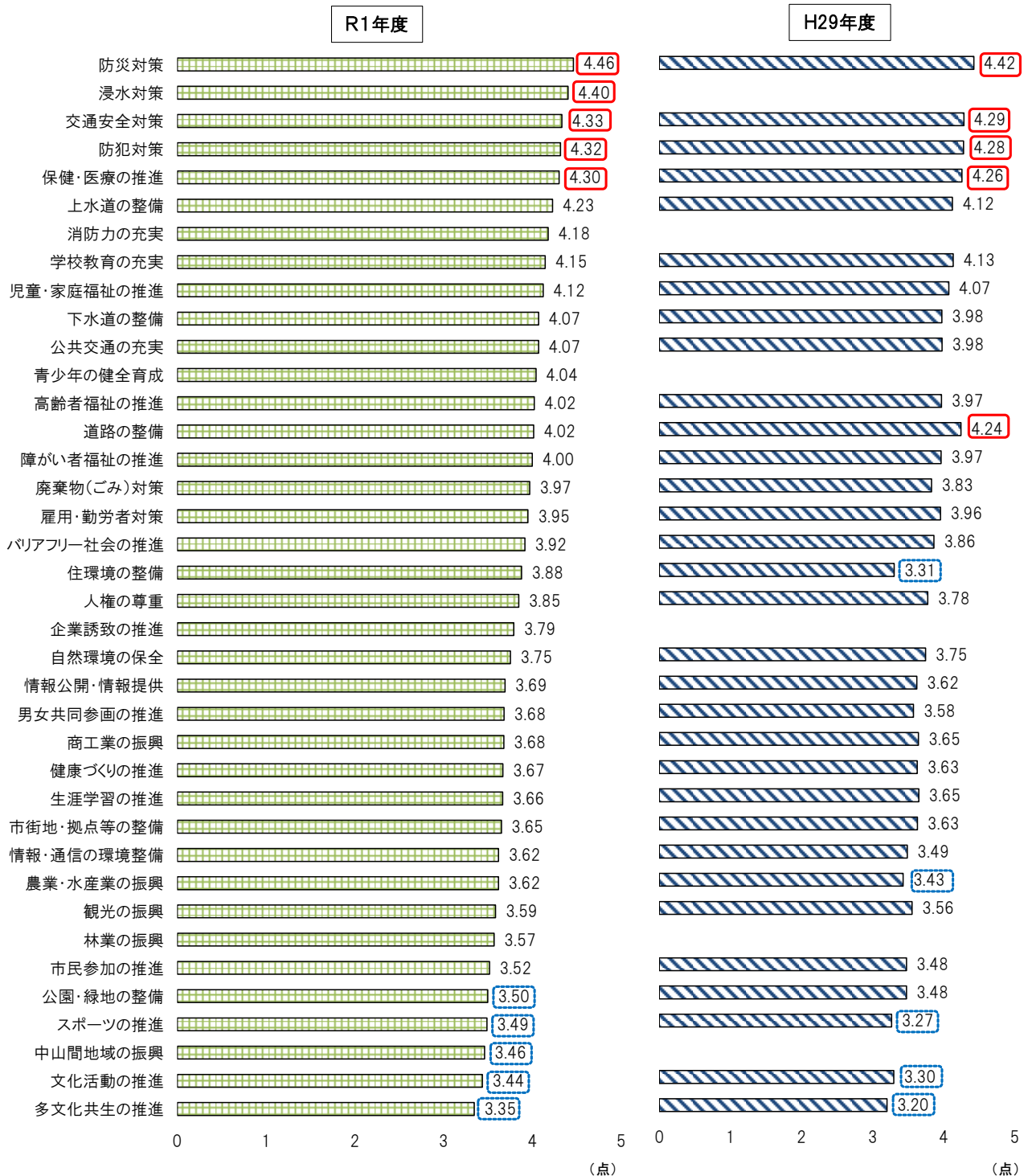


重要度の評価得点が高い上位5項目は赤枠線内 、評価得点が低い下位5項目は青枠線内 となっている。

今回の上位5項目のうち4項目は前回と同様の項目となっているが、「道路の整備」については前回から重要度が大きく低下している。

一方で下位5項目について、下位から3項目は前回と同様となっている。前回下位5項目に入っていた「住環境の整備」および「農業・水産業の振興」については、重要度が大きく上昇している。

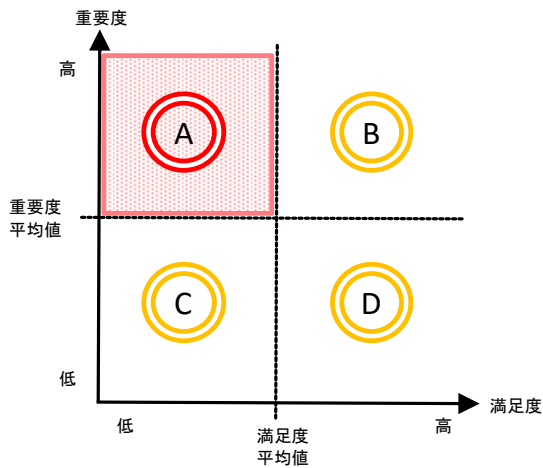
問6 松阪市の政策に対する重要度



38 項目の満足度と重要度から「市民が優先して求めている施策」を検討する。

《分析方法》

算出した満足度と重要度の評価得点をもとに、満足度と重要度をそれぞれ横軸と縦軸にとり、満足度と重要度の平均値を軸として、4つの領域に分割して分析する。



《最重点項目の設定》

重要度が高く、満足度が低い項目は、市民が最も望んでいる最重点項目と考えることができる。

最重点項目の判定基準

- ・満足度⇒平均値を下回る
- ・重要度⇒平均値を上回る

《施策項目に対する考え方》

分類

- ① A 満足度が低く、重要度が高い ⇒ **最重点項目（優先すべき施策）**
- ② B 満足度が高く、重要度が高い ⇒ **これまで通り継続して実施すべき施策**
- ③ C 満足度が低く、重要度が低い ⇒ **施策内容等を見直し、検討を要する施策**
- ④ D 満足度が高く、重要度が低い ⇒ **これまで通り継続し、将来に向けての検討が考えられる施策**

↑重要度



以上の方法により、満足度と重要度をまとめると、各項目の分類は下記のとおりとなる。

<p>最重点項目(市民が優先して求めている施策)</p>		
<input type="checkbox"/> 防災対策 <input type="checkbox"/> 浸水対策 <input type="checkbox"/> 交通安全対策 <input type="checkbox"/> 防犯対策	<input type="checkbox"/> 道路の整備 <input type="checkbox"/> 公共交通の充実 <input type="checkbox"/> 高齢者福祉の推進	<input type="checkbox"/> 障がい者福祉の推進 <input type="checkbox"/> 雇用・勤労者対策 <input type="checkbox"/> バリアフリー社会の推進
<p>これまで通り継続して実施すべき施策</p>		
<input type="checkbox"/> 上水道の整備 <input type="checkbox"/> 下水道の整備 <input type="checkbox"/> 住環境の整備	<input type="checkbox"/> 廃棄物(ごみ)対策 <input type="checkbox"/> 消防力の充実 <input type="checkbox"/> 保健・医療の推進	<input type="checkbox"/> 児童・家庭福祉の推進 <input type="checkbox"/> 学校教育の充実 <input type="checkbox"/> 青少年の健全育成
<p>施策内容等を見直し、検討を要する施策</p>		
<input type="checkbox"/> 市街地・拠点等の整備 <input type="checkbox"/> 林業の振興 <input type="checkbox"/> 商工業の振興	<input type="checkbox"/> 企業誘致の推進 <input type="checkbox"/> 観光の振興 <input type="checkbox"/> 男女共同参画の推進	<input type="checkbox"/> 市民参加の推進 <input type="checkbox"/> 中山間地域の振興 <input type="checkbox"/> 情報・通信の環境整備
<p>これまで通り継続し、将来に向けての検討が考えられる施策</p>		
<input type="checkbox"/> 公園・緑地の整備 <input type="checkbox"/> 自然環境の保全 <input type="checkbox"/> 健康づくりの推進 <input type="checkbox"/> 生涯学習の推進	<input type="checkbox"/> 文化活動の推進 <input type="checkbox"/> スポーツの推進 <input type="checkbox"/> 農業・水産業の振興	<input type="checkbox"/> 人権の尊重 <input type="checkbox"/> 多文化共生の推進 <input type="checkbox"/> 情報公開・情報提供

最重点項目について前回と比べると以下の通りとなる。

9つの重点項目をみると、3つのパターンに分かれる。

①『満足度が上昇』かつ『重要度が下降』

「道路の整備」「雇用・勤労者対策」があげられる。

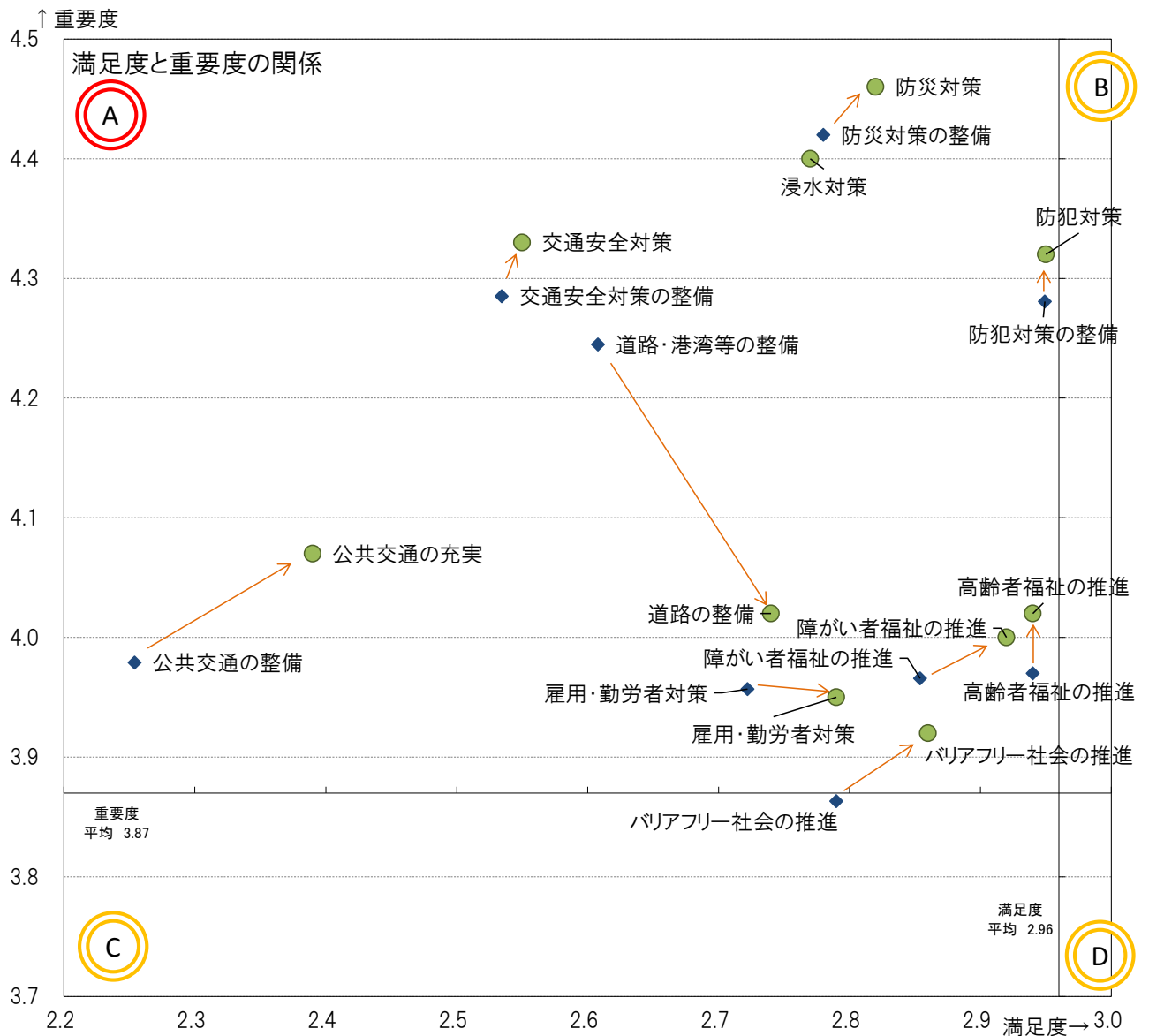
②『満足度が上昇』かつ『重要度が上昇』

「防災対策の整備」「公共交通の充実」「交通安全対策」「障がい者福祉の推進」「バリアフリー社会の推進」があげられる。

③『満足度がよこばい』かつ『重要度が上昇』

「高齢者福祉の推進」「防犯対策」があげられる。

※「浸水対策」は今回調査から



ここで、最重点項目について、ニーズを算出して整理する。

《ニーズ得点》

ニーズ得点は、満足度と重要度により、満足度が低くかつ重要度が大きいほど点数が高くなる指標であり、その得点が大きい項目ほど市民のニーズが高いことを示している。

《満足度と重要度の各選択肢に対する得点（ウエイト得点）》

選択肢	満足度	重要度	得点
1	満足	重要	5
2	やや満足	やや重要	4
3	ふつう	ふつう	3
4	やや不満	あまり重要でない	2
5	不満	重要でない	1

《ニーズ得点の算出式》

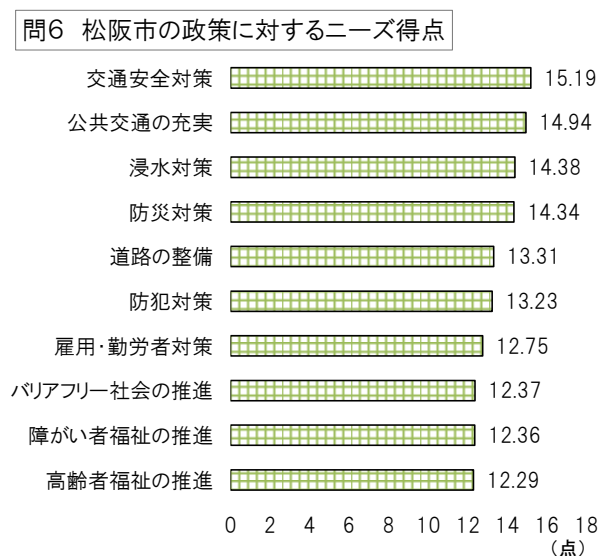
$$\text{ニーズ得点} = (6 - \text{満足度得点}) \times \text{重要度得点}$$

優先順位の判定にあたっては、平均ニーズ得点で行う。

《平均ニーズ得点の算出式》

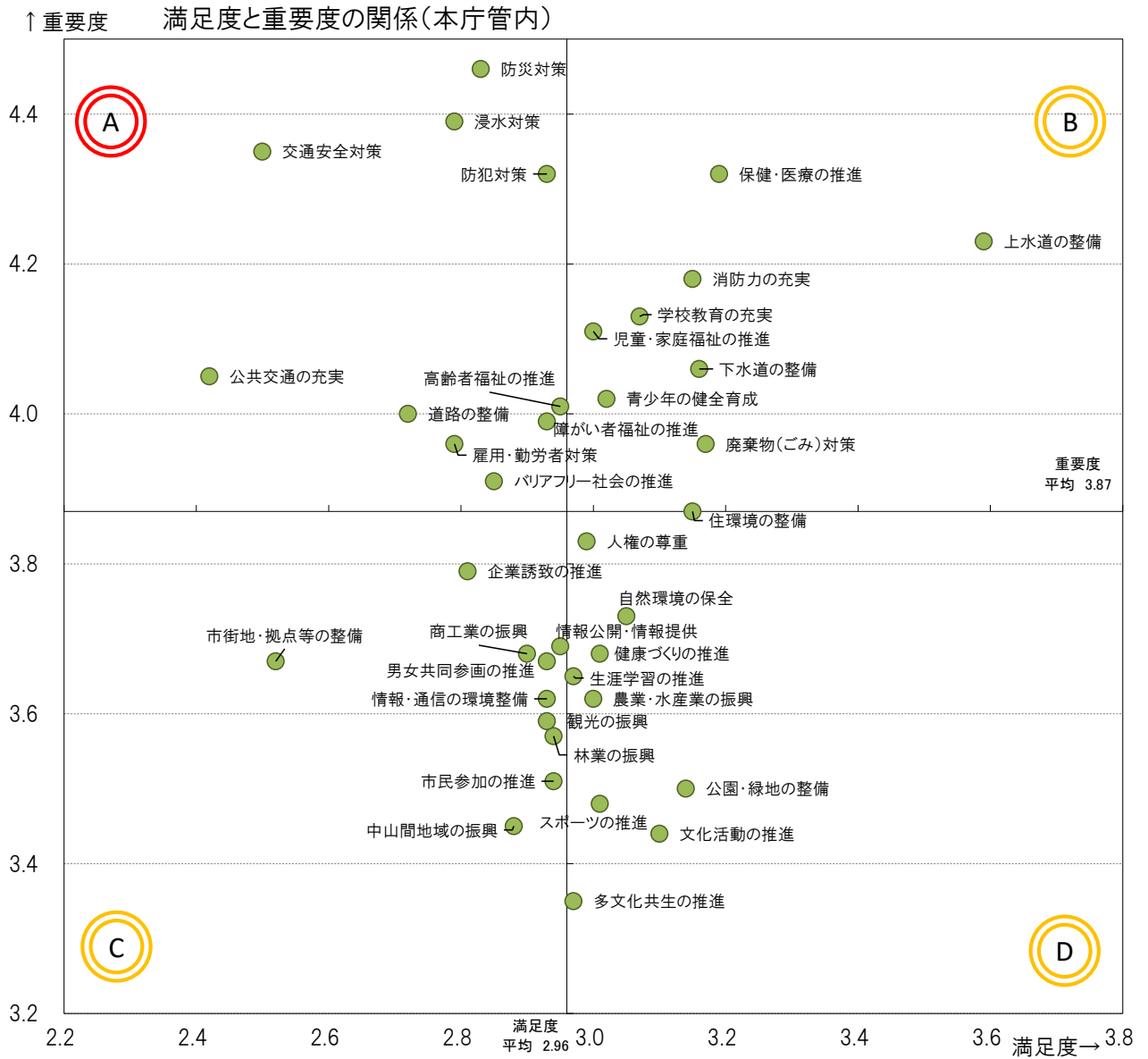
$$\text{平均ニーズ得点} = \text{ニーズ得点の合計} \div \text{回答数(満足度と重要度の両方を回答された数)}$$

以上の算出方法をもとに、最重点項目について平均ニーズ得点を整理すると、以下のように「交通安全対策」「公共交通の充実」「浸水対策」等のニーズ得点が高くなっている。



ここで、居住地域別に 38 項目の満足度と重要度から「市民が優先して求めている施策」を検討する。

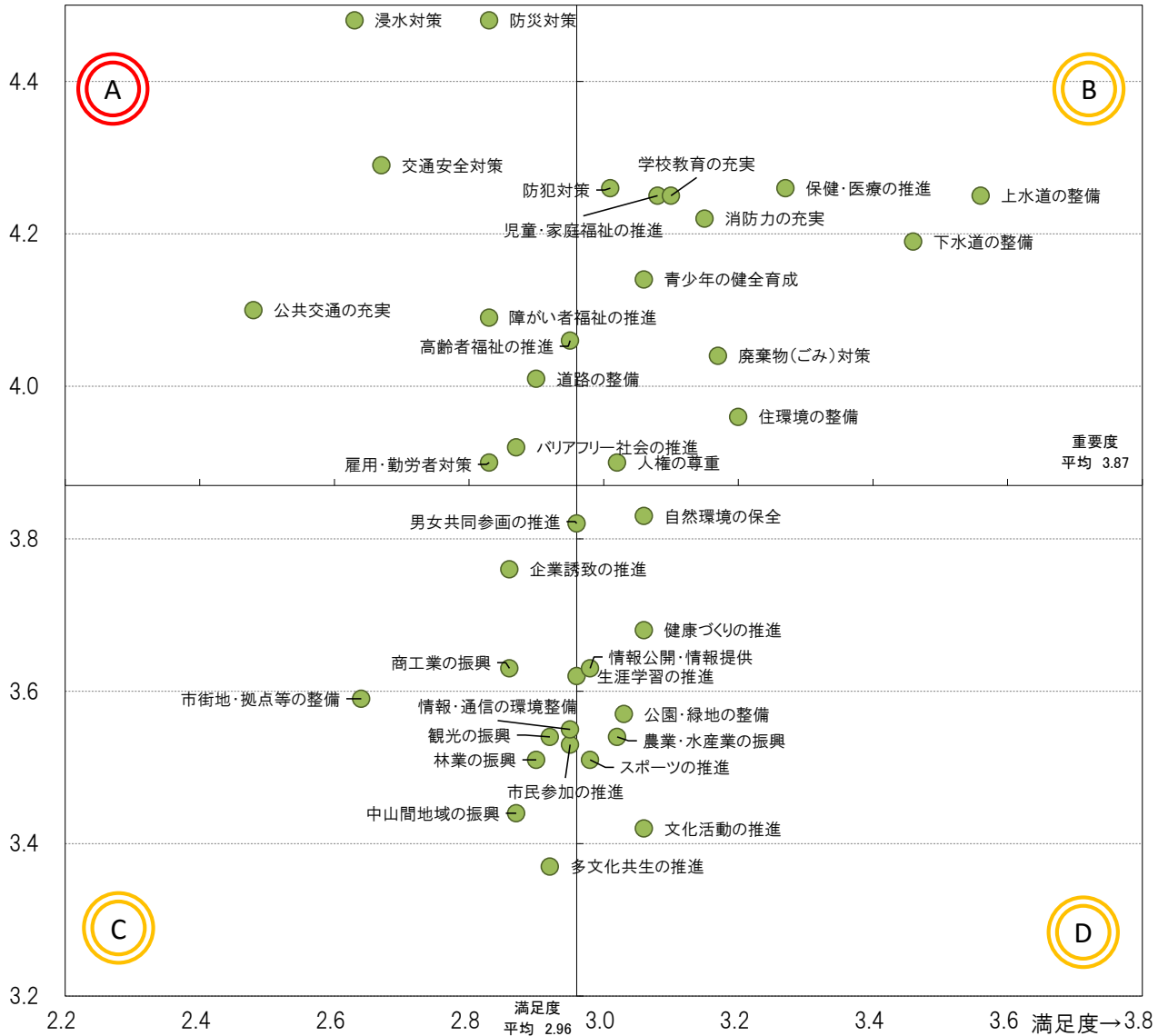
《本庁管内》



- 最重点項目 (本庁管内の市民が優先して求めている施策)
- 防災対策
 - 道路の整備
 - 障がい者福祉の推進
 - 浸水対策
 - 公共交通の充実
 - 雇用・勤労者対策
 - 交通安全対策
 - 高齢者福祉の推進
 - パリアフリー社会の推進
 - 防犯対策

《嬉野管内》

↑重要度 満足度と重要度の関係(嬉野管内)

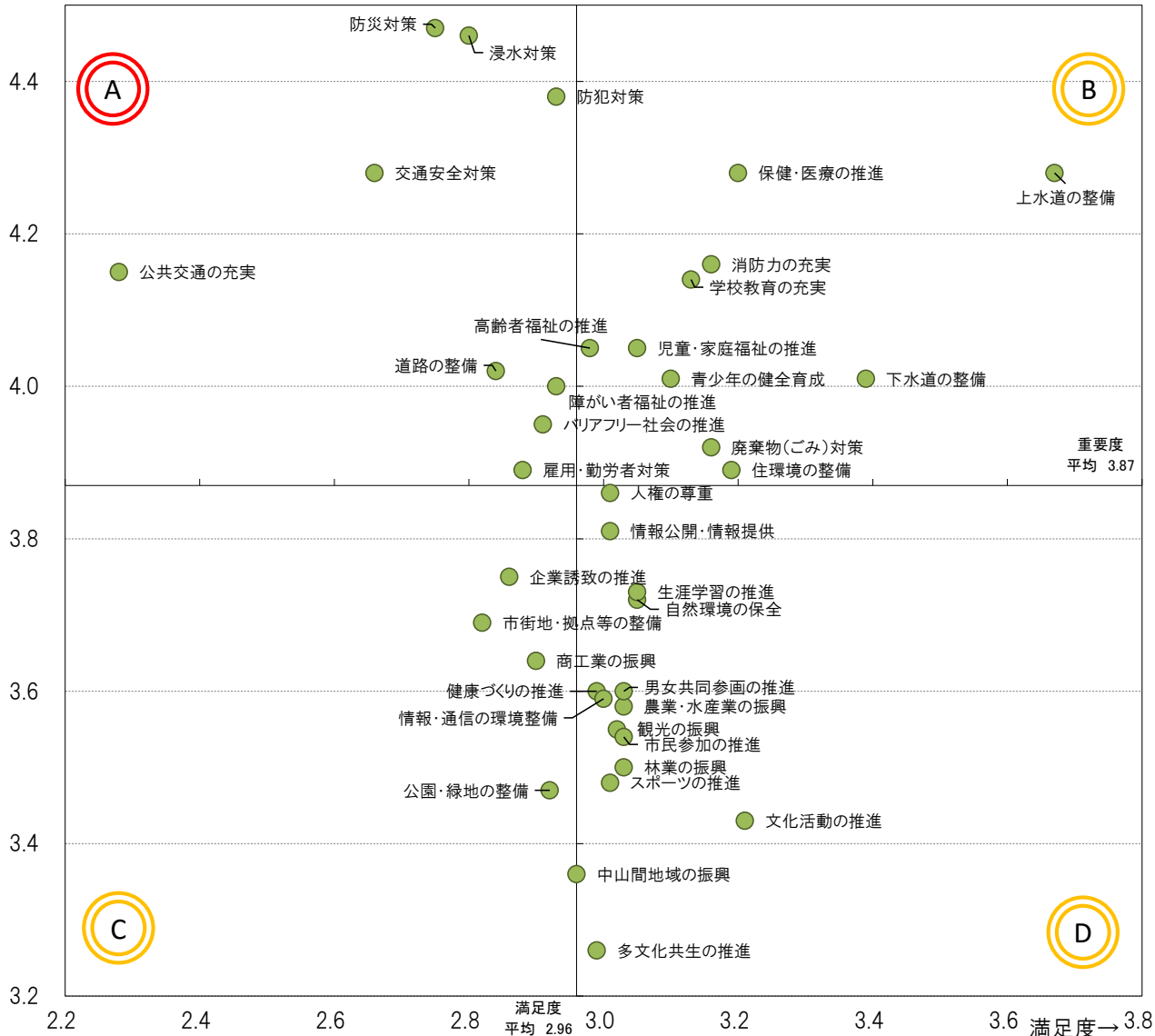


最重点項目 (嬉野管内の市民が優先して求めている施策)

- 防災対策
- 道路の整備
- 障がい者福祉の推進
- 浸水対策
- 公共交通の充実
- 雇用・勤労者対策
- 交通安全対策
- 高齢者福祉の推進
- バリアフリー社会の推進

《三雲管内》

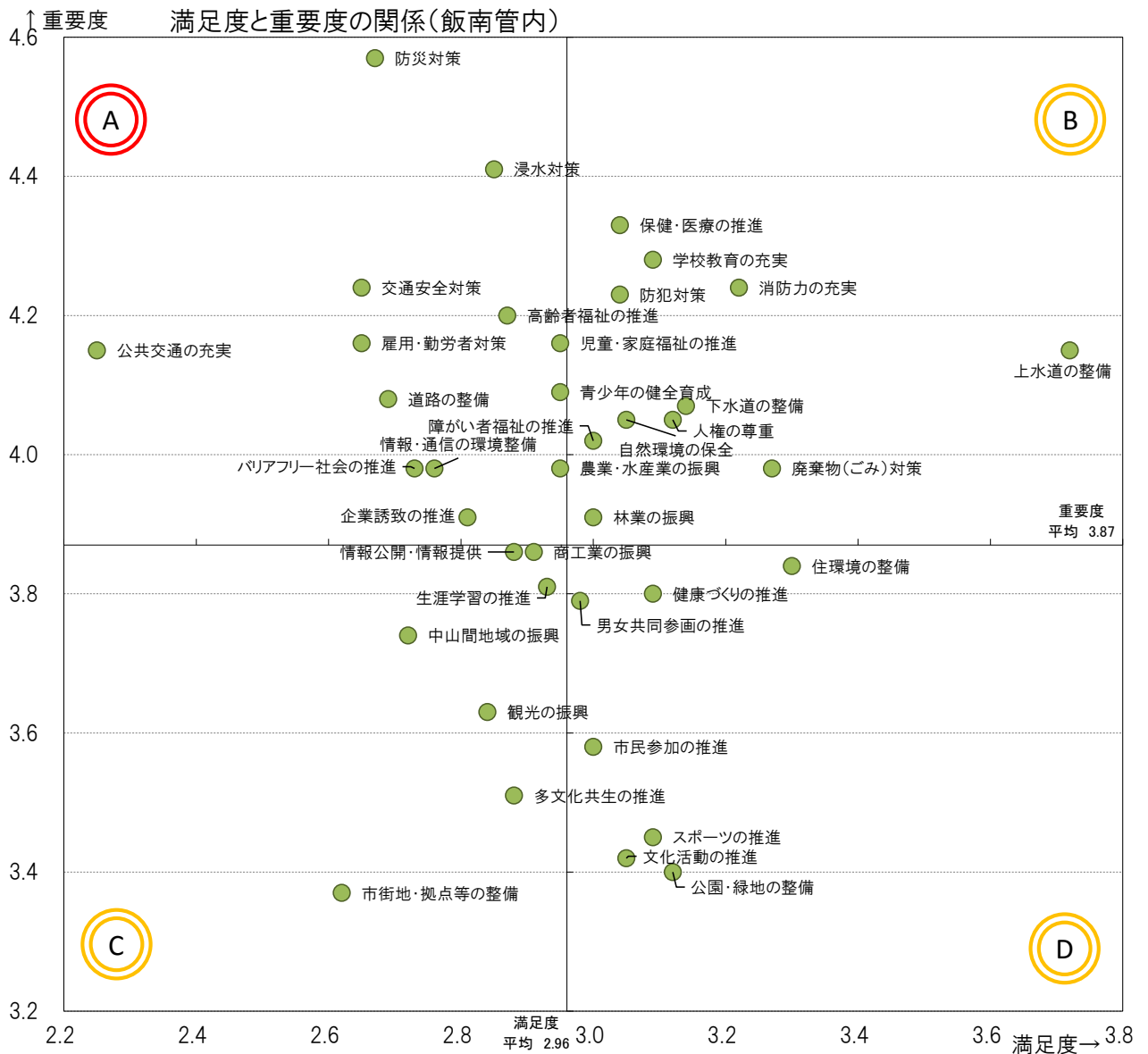
↑重要度 満足度と重要度の関係(三雲管内)



最重点項目 (三雲管内の市民が優先して求めている施策)

- 防災対策
- 浸水対策
- 交通安全対策
- 防犯対策
- 道路の整備
- 公共交通の充実
- 障がい者福祉の推進
- 雇用・勤労者対策
- パリアフリー社会の推進

《飯南管内》



最重点項目 (飯南管内の市民が優先して求めている施策)

- 防災対策
- 浸水対策
- 交通安全対策
- 道路の整備
- 公共交通の充実
- 高齢者福祉の推進
- 児童・家庭福祉の推進
- 青少年の健全育成
- 農業・水産業の振興
- 企業誘致の推進
- 雇用・勤労者対策
- パリアフリー社会の推進
- 情報・通信の環境整備

《飯高管内》

↑重要度 満足度と重要度の関係(飯高管内)



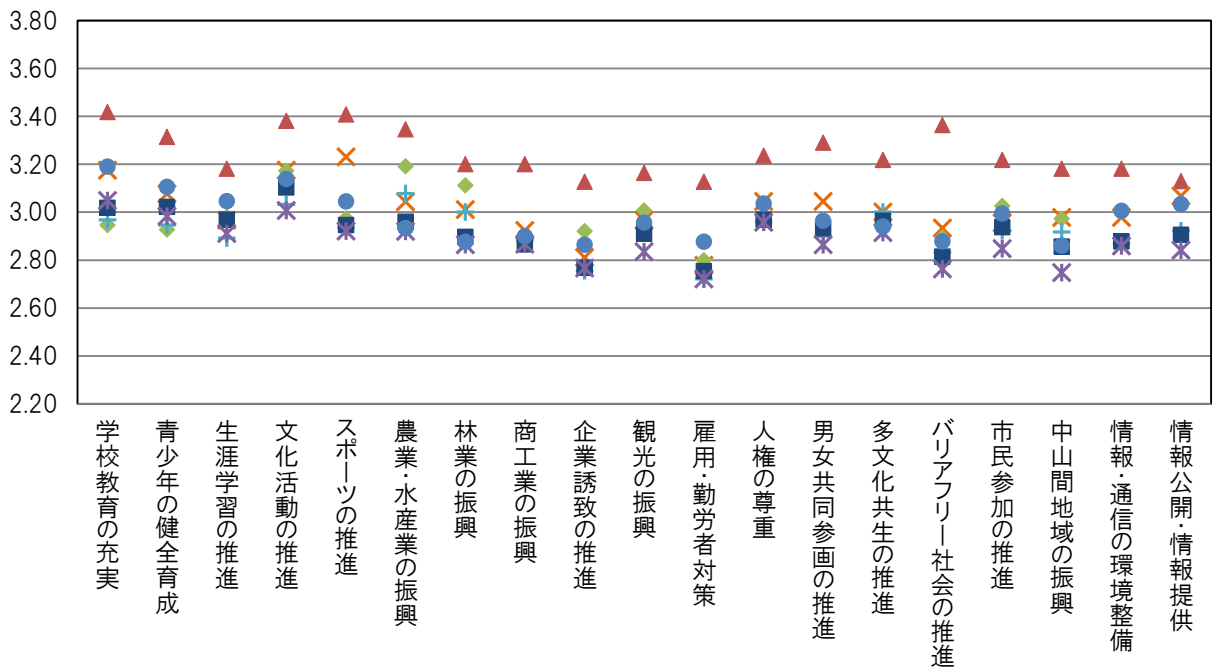
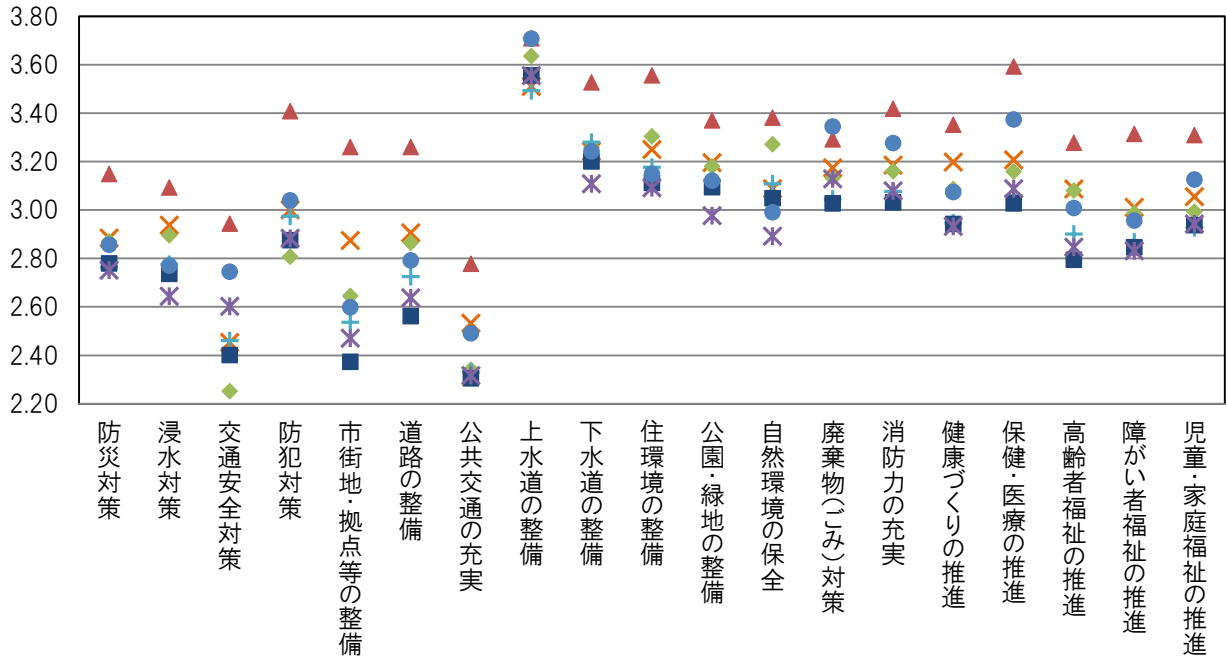
最重点項目 (飯高管内の市民が優先して求めている施策)

- 浸水対策
- 交通安全対策
- 道路の整備
- 公共交通の充実
- 高齢者福祉の推進
- 障がい者福祉の推進
- 児童・家庭福祉の推進
- 企業誘致の推進
- 雇用の推進
- 人権の尊重
- パリアフリー社会の推進
- 中山間地域の振興
- 情報公開・情報提供

年代別にみた 38 項目の満足度と重要度は以下のとおりである。

《年代別 満足度》

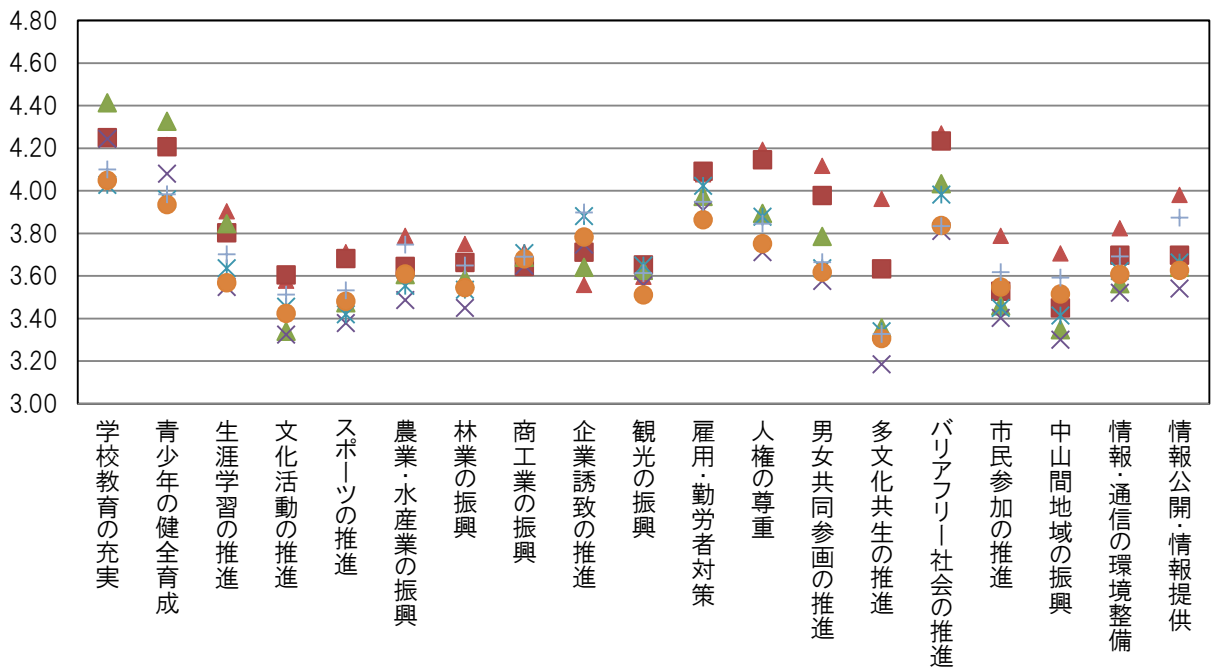
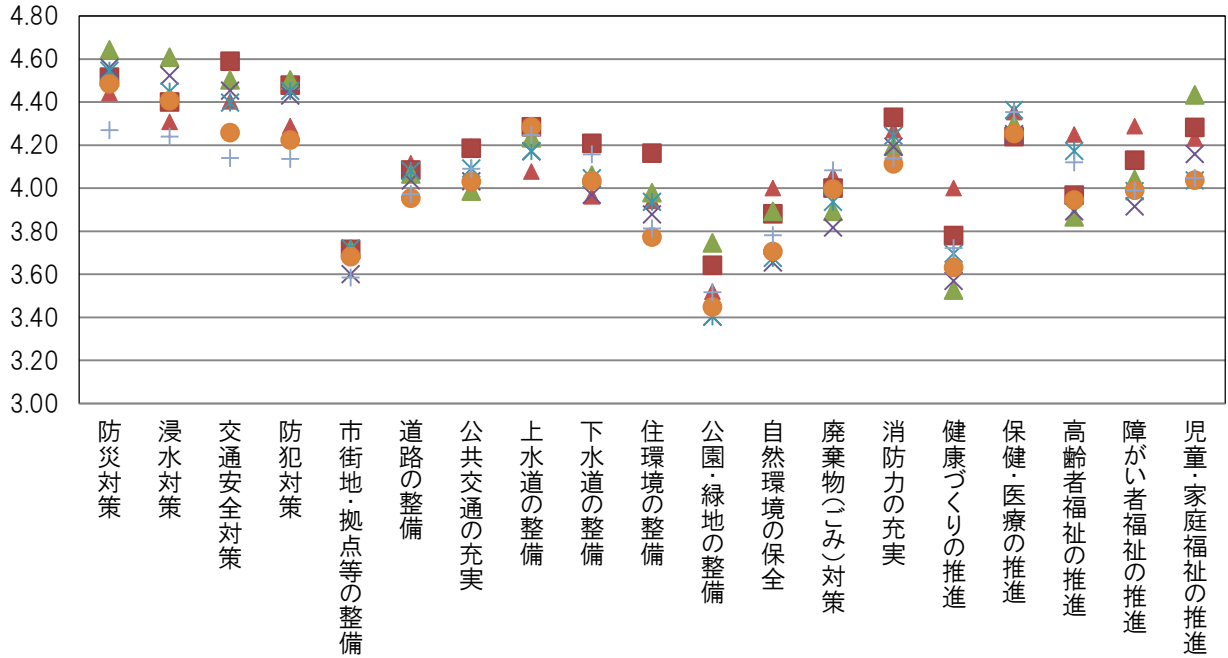
問6 年代別 満足度



▲10歳代 ×20歳代 ◆30歳代 +40歳代 ■50歳代 ×60歳代 ●70歳代以上

《年代別 重要度》

問6 年代別 重要度



▲10歳代 ■20歳代 ▲30歳代 ×40歳代 *50歳代 ●60歳代 +70歳代以上

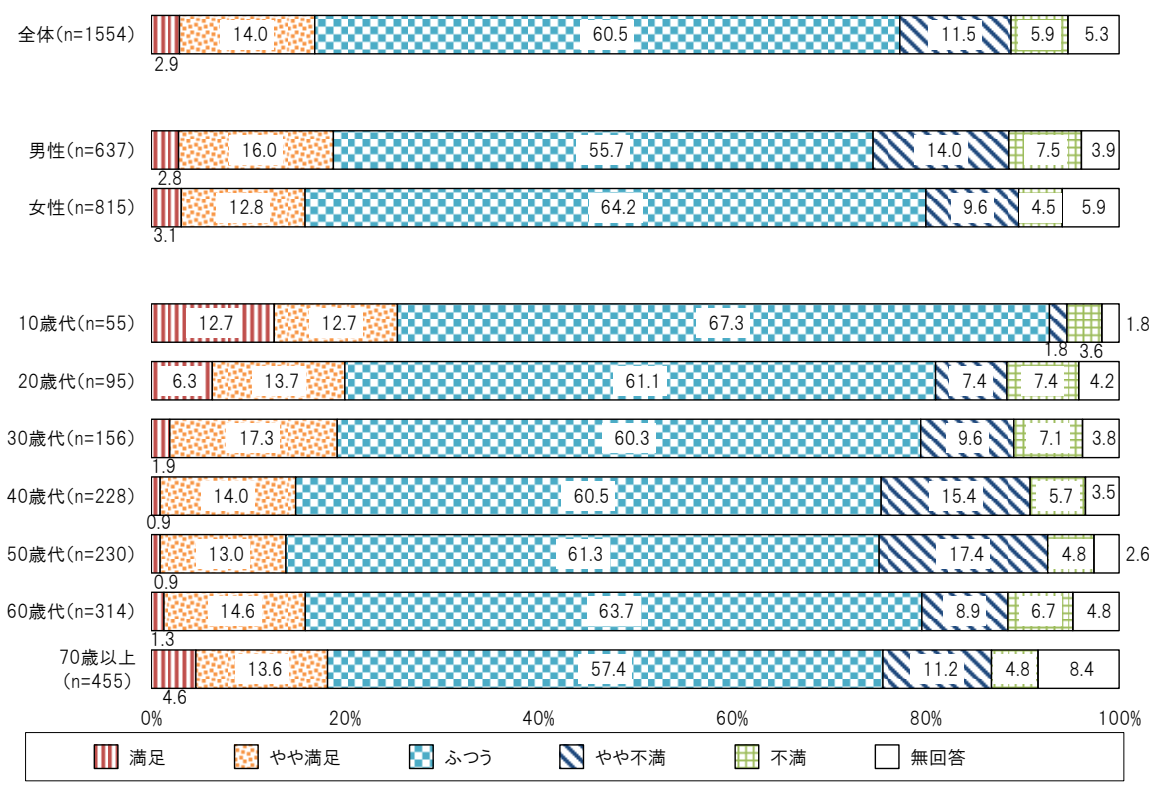
問7 あなたは松阪市の政策に対して、総合的にみてどのように感じていますか。(〇は1つだけ)

「ふつう」が60.5%で最も高く、ついで「やや満足」が14.0%、「やや不満」が11.5%となっている。

性別にみると、男性の方が女性よりも「満足」「やや満足」としている割合が2.9ポイント高くなっている。

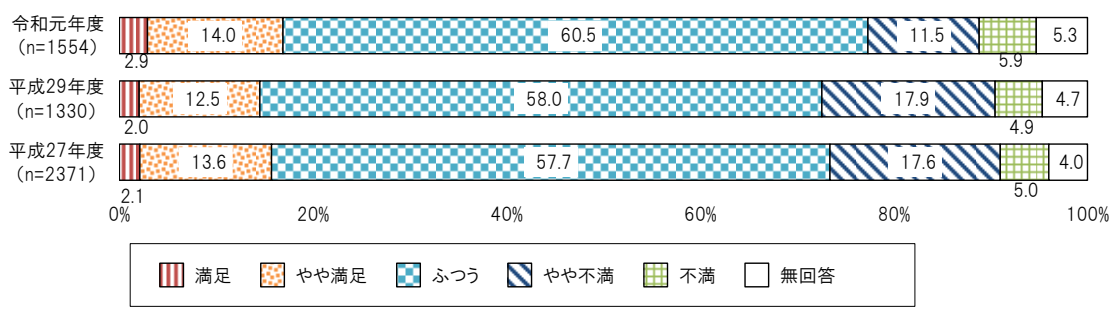
年代別にみると、「満足」「やや満足」の合計の割合は10歳代で高く、25.4%となっている。一方で40歳代から60歳代では、10歳代に比べ10ポイント程度低くなっている。

問7 松阪市の政策を総合的にみたときの満足度



前回と比較すると、「やや不満」「不満」の割合が5.4ポイント減少している。

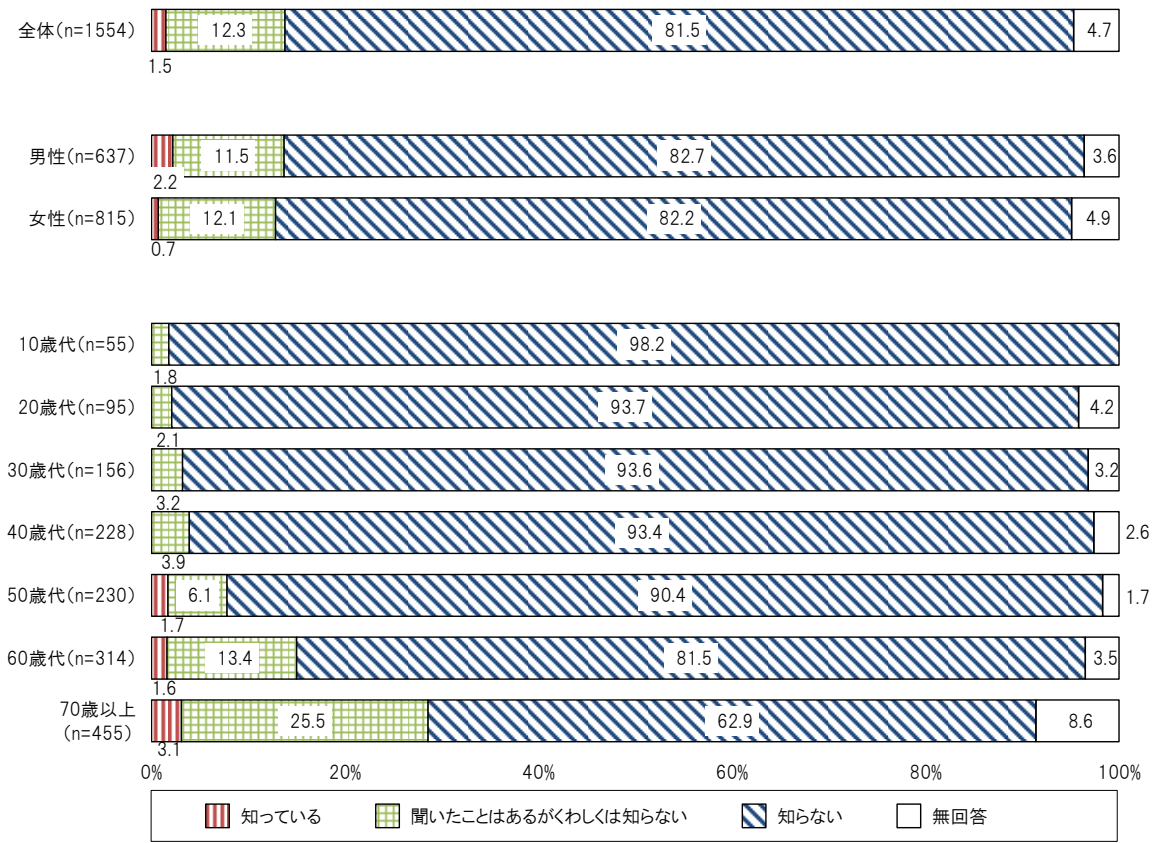
問7 松阪市の政策を総合的にみたときの満足度



問8 あなたは松阪市の総合計画「住みやすさ進行中！バージョンアップ松阪」を知っていますか。(〇は1つだけ)

「知らない」が81.5%で最も高く、ついで「聞いたことはあるがくわしくは知らない」が12.3%、「知っている」が1.5%となっている。
 性別にみると、男女の差はあまりみられない。
 年代別にみると、「知らない」の割合は、年代が上がるごとに減少している。

問8 松阪市の総合計画の認知度



前回および前々回と比較すると、「知っている」「聞いたことはあるがくわしくは知らない」がいずれも年々減少している。

問8 松阪市の総合計画の認知度

